

# 京柔整会報

新年号 機関誌 154号



新年のご挨拶

会長 長尾 淳彦

特集

社団法人設立65周年、協同組合設立30周年 記念式典・祝賀会開催

特集

宮根保司北丹支部長 接骨院訪問インタビュー&近隣景勝地紹介

公益社団法人 京都府柔道整復師会

令和 2年 1月 20日



医療・スポーツ・福祉業界で

活躍できる

柔道整復師を目指そう



## 柔道整復科 3年制

I部 [昼間] 午前集中コース  
午後集中コース

### 目指す資格 柔道整復師 (国家資格)

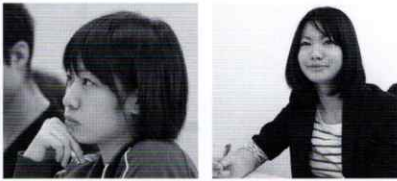
柔道整復師は骨折、脱臼、ねんざなどのケガの施術を行える数少ない資格です。また、資格取得後は接骨院などを独立開業できることも大きな魅力です。本校では、授業+αでスポーツの知識を身に付けることができる、多職種連携授業を行っています。卒業後はスポーツ現場で働くことも可能です。

毎年高い国家試験合格率

2019年3月合格実績

全国平均 86.1%  
80名中71名合格  
**88.8%**

1年から始まる 苦手克服の補講



京都医健  
スポーツ現場力  
アカデミー **KISA**  
あなたの目指す未来に「スポーツ現場力」をプラス



柔道整復科  
+スポーツ現場力  
スポーツ選手の  
「ケガに強い」  
柔道整復師

京都で唯一!  
京都府  
柔道整復師協会  
主催の  
保険講習会  
を学内で開催!

滋慶学園 総長杯 柔道大会

**11** 連覇達成



柔道部顧問



柔道整復科 学科長  
柔道整復師  
Minatoya Chikara  
湊谷 知幹

柔道整復科 専任教員  
柔道整復師  
Utsumi Yuko  
打味 裕子

京都医健はスポーツ・  
医療・福祉・美容の  
スペシャリストを育てます!

**鍼灸科** 午前集中コース  
午後集中コース  
I部 [昼間] **3年制**

**理学療法科**  
I部 [昼間] **4年制**  
II部 [夜間]

**作業療法科**  
I部 [昼間] **4年制**

**視能訓練科**  
I部 [昼間] **3年制**

**スポーツ科学科**  
**2年制**

**トータルビューティー科**  
**2年制**

**言語聴覚科**  
I部 [昼間] **2年制**  
\*大卒者対象

**社会福祉科**  
II部 [夜間] **1年制**  
\*大卒者等対象

**精神保健福祉科**  
II部 [夜間] **1年制**  
\*大卒者等対象

学校法人滋慶京都学園

厚生労働大臣指定校

**医健KEN 京都医健専門学校**

フリーダイヤル **0120-448-808**

ケータイからも  
**OK!**

Eメール [info@kyoto-iken.ac.jp](mailto:info@kyoto-iken.ac.jp)

京都医健 で 検索

HPはコチラから



〒604-8203 京都市中京区衣櫛町51-2

## 目 次

●	新年のご挨拶	会 長	長尾 淳彦	3
●	新年のご挨拶	京都府知事	西脇 隆俊	5
●	新年のご挨拶	京都市長	門川 大作	6
●	新年のご挨拶	京都府医師会会長	松井 道宣	7
●	新年のご挨拶	衆議院議員	伊吹 文明	8
●	新年のご挨拶	衆議院議員	田中 英之	9
●	新年のご挨拶	参議院議員	二之湯 智	10
●	新年のご挨拶	参議院議員	西田 昌司	11
●	新年のご挨拶	京都府議会議員	田中 英夫	12
●	新年のご挨拶	京都府議会議員	片山 誠治	13
●	新年のご挨拶	京都市会議員	橋村 芳和	14
●	新年のご挨拶	副会長	柴田 宗宣	15
●	新年のご挨拶	副会長	林 啓史	16
●	新年のご挨拶	総務部長	中田 康人	17
●	新年のご挨拶	保険部長	中村 英弘	18
●	新年のご挨拶	経理部長	谷山 和浩	19
●	新年のご挨拶	広報部長	中川 稔貴	20
●	新年のご挨拶	学術部長	田中 弘昭	21
●	新年のご挨拶	事業部長	安本 彰吾	22
●	新年のご挨拶	総務副部長・保険部副部長	今井 雅浩	23
●	新年のご挨拶	監事	見原 誠	24
●	新年のご挨拶	協同組合 理事長	長尾 淳彦	25
✦	特集 社団法人設立65周年、協同組合設立30周年 記念式典・祝賀会開催・夕食会			26
✦	特集 宮根保司北丹支部長 接骨院訪問インタビュー & 近隣景勝地紹介			31
✿	(公社)日本柔道整復師会 第44回 近畿学術大会 滋賀大会			34
✿	京都府補助金事業 令和元年度運動器疾患対応力向上実施事業			36

✿	第73回 京都接骨学会・保険講習会	36
✿	第28回日整全国少年柔道大会・第9回日整少年形競技会・第43回日整全国柔道大会・令和元年全国柔道整復師高段者大会	37
✿	第28回 日本柔道整復接骨医学会学術大会	38
	…………… 学術部長 田中弘昭	
✿	救護活動報告	
	・第31回 市民スポーツフェスティバル	41
	・第19回 格趣書法会書道展開催	43
	…………… 井坂 豊	
	・第12回 日整近畿ブロック親善ゴルフ大会	
	…………… 京柔整ゴルフ同好会 山形高明	44
	・第24回 京柔整会ゴルフコンペ	44
	…………… 京柔整ゴルフ同好会 山形高明	
✿	支部だより	
	・下京・南支部会懇親会開催	45
	…………… 通信員 住田卓也	
👤	会員の動静	46
📌	掲示板コーナー	46
📄	編集後記	47

### 表紙の写真

## 大豊神社

京都市左京区鹿ヶ谷にある神社である。哲学の道の南端を東に入る。創建は平安時代初期（887年）といわれる。本殿は少彦名命、菅原道真公、応神天皇が祀られている。少彦名命は医薬の祖とされる。ここでは末社として大黒社がある。大黒社は大国主命が祀られているが子年の神社として有名である。狛ねずみが大国主命を助けたということが古事記に記載されている。子年の正月は大いに賑わう。他にも末社として大国社の他に、愛宕社（火伏せの狛鷹）、日吉社（鬼門除けの狛猿）、稲荷社（商売繁昌の狛狐）がある。

参考サイト

<http://kyoto-k.sakura.ne.jp/jinjya1004.html>

## 新年のご挨拶



公益社団法人京都府柔道整復師会  
第12代 会長 長尾 淳彦

新年あけましておめでとうございます。令和となり最初のお正月にあたり謹んでご挨拶申し上げます。

2020年は東京オリンピック・パラリンピック開催の年であります。世界中に日本の良さを発信して成功裏に終わられることを祈ります。公益社団法人日本柔道整復師会も参加アスリートは勿論のこと各国の帯同マスメディアの方々のケアも行います。

柔道整復師業界も2020年は記念すべき年です。幾多の苦難を乗り越えて先人たちの努力により大正9年1920年に「柔道整復術」として公認され、今年で100年を迎えます。

京都府柔道整復師会は、大正11年1922年に創立されて98年が経ち、社団法人の法人格を取得したのは昭和29年1954年で、昨年65周年を迎え12月1日に65周年記念式典・祝賀会を挙げるできました。関係各位の皆様にご挨拶申し上げます。

さて、業界の周年記念や創立記念は、私たちの仕事の役割がどのようなものであり、また、歴史的にどのような苦楽があり今日に至っているのかを知り、今日に至らせていただいた先人に深く感謝をして、足元を見つめなおす大切な時でもあります。

そして、さらには新たに私たちがどのような方向に向かって歩み出すかを確認する時でもあります。

私たちの治療の源流である「接骨」「整復」は、大宝令（たいほうれい）や養老律令（ようろうりつれい）の中で骨傷の治療として記録に残っています。

有名なところでは、京都・亀岡で生まれ育った丹波康頼（たんばのやすより）によって1984年に書かれた日本最古の医学書、国宝である「医心方」に骨関節損傷の治療として「接骨」が記されています。

その後、明治の医制改革まで先人たちは「接骨医」として骨折、脱臼を主に業を行ってきました。明治維新における西洋医学への変換となり、その中で「接骨医」は肅清されていきます。

昭和の時代も昭和20年の敗戦後、GHQにより鍼灸、あん摩マッサージ指圧とともに柔道整復も廃止を含めた対応が勧告されましたが、先人の命を張った努力があり存続できました。

京都の初代会長は大正9年公認時の第1回柔道整復師免許試験に合格された稲葉太郎先生です。

稲葉会長の肩書は「大日本武徳会本部 武道専門学校教授 柔道教士」で京都岡崎にあった武専の教授をされていました。柔道と接骨の親密な関係を表しております。

京都府柔道整復師会の第1回総会は四条大橋西詰めの「八百政（現在の東華菜館）」で開催されました。

稲葉初代会長は柔道整復師の教育にも熱心で大正10年に岡山県柔道整復師会 初代会長の安井寅吉（やすいとらきち）先生と共著で「柔道整復術」という当時の教科書を刊行されています。ちなみにこの書は国立国会図書館デジタルコレクションのサイトで閲覧可能です。

最後になりますが、歴史に裏付けされた柔道整復の伝統の重さを感じ、京都府柔道整復師会に寄せられる期待や要望を深く受け止め、次の時代を担う若者の人材育成とともに地域社会の発展に貢献できる柔道整復師会として更に精進いたします。

本年1月末には体育スポーツのメッカである西京極の五条通り南側に4階建ての京都府柔道整復師会新会館が完成いたします。2階にはホールと柔道場を設置しています。全日本柔道連盟医科学委員会の研修は本会館を使用するとの覚書も昨年締結いたしました。京都府、京都市の催しや会議にも是非ご活用ください。

結びにあたりまして、関係各位の皆様におかれまして今年一年が素晴らしい年となることとともにご繁栄とご健勝を祈念申し上げます。

令和2年1月1日



# 夢や希望を実現できる年に



京都府知事 西脇隆俊

新年あけましておめでとうございます。

府民の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

## 昨年を振り返って

昨年は新天皇が即位され、平成から令和へ、新しい時代が幕を開けました。令和という元号には「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という願いが込められております。日本文化の中心である京都府として、府内の多様な地域文化を世界へ発信していく務めを改めて自覚する契機ともなりました。振り返りますと、6月のG20大阪サミット、9月のICOM（国際博物館会議）京都大会、そして先のラグビーワールドカップ2019日本大会と、折々に多くの観光客の皆さまにお越しいただき、世界中から日本が、そして京都が注目される一年でありました。

さらに、京都大学ご出身の吉野彰氏がノーベル化学賞を受賞され、2年連続で京都ゆかりの方が荣誉に輝くという大変うれしい出来事もございました。

一方、京都アニメーション第1スタジオの放火によって多くの方が亡くなるという大変痛ましい事件も起こりました。衷心よりお悔やみを申し上げますとともに、今なお

治療を続けておられる方々の一日も早いご回復を祈念申し上げます。京都府といたしましても、引き続き、被害者やご家族の皆さまに寄り添った支援をしてまいります。

## 「京都夢実現プラン」始動

われわれが置かれている社会情勢を見渡すと、少子・高齢化と人口減少の本格化に加え、グローバル化の進展によって国際情勢の変化がわれわれの生活にも直接影響を及ぼす状況にあります。また、頻発する自然災害など多くの課題が横たわっています。これらに対応するため、京都府では昨年10月、府政運営の指針となる新しい京都府総合計画「京都夢実現プラン」を策定いたしました。

この総合計画は、「一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府」という2040年の将来像をめざし、行政分野や地域ごとの具体的な取組方策等を定めたものです。府民の皆さまや地域、企業などと共に取り組を進め、総力を結集し、めざす将来像の実現に向け果敢にチャレンジしてまいります。

京都の潜在力を生かすために本年は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020」）が、そして来年にはワールドマスターズゲームズ2021関西が開催されます。こうした機運の中、府内初となる専用球技場「京都スタジアム」が完成し、迫力のあるスポーツイベントを臨場感いっぱい楽しんでいただけるようになりました。同スタジアムを京都府中北部地域へのゲートウェイとして地域活性化を図るとともに、スポーツを通じて関西一円を元気にしてまいります。

そして、東京2020の開催に合わせ、日本の美を体現する「日本博」が文化庁主導のもと全国で開催されます。この機会に京都府では「京都文化力プロジェクト2016-2020」の総仕上げとなる総合的な文化の祭典を開催するほか、2021年度を目途とする文化庁の本格移転を見据え、文化の保存、継承、創造、発展にも力を注ぎます。

また、伝統産業とその技を生かした新技術、観光・文化産業、ハイテク産業が三位一体となり、さらに大学等が集積した京都の潜在力を大いに発揮することが求められます。京都経済百年の計となる「京都経済センター」を核に、起業から成長支援、海外展開、人材育成まで、イノベーションが起り続ける事業環境の創造を進めてまいります。

## 共に、新しい時代へ

こうした取り組みの源は人であります。就任以来、一貫して進めてきた「子育て環境日本一」の実現に向け、2040年までに全国平均並みの合計特殊出生率を達成するべく「子育て環境日本一推進戦略」を策定しました。この目標の達成は容易なことではありませんが、「水滴石を穿（うが）つ」と申します通り、粘り強く取り組んでまいります。

今年は、十二支の始めである子（ね）年。『漢書』律曆志によると、新しい生命が種子の中に萌（きざ）し始める状態を表しているとされています。この新しい年を、府内全ての地域が活力にあふれ誇りを持てる、新しい時代の京都を築き上げるための第一歩とするため、共に歩んでまいりましょう。

今年一年の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

## 笑顔あふれる京都を共に！ 京都の強みである市民力・地域力・文化力を更にいかして！



京都市長 門川 大作

あけましておめでとうございます。

公益社団法人京都府柔道整復師会の皆様の常々の御指導・御支援に心から感謝し、この一年の御多幸をお祈り申し上げます。

市長就任以来、現地現場主義に徹し、お訪ねした1万を超える現場・市民の皆様の御活動の場で、改めて京都の市民力・地域力の素晴らしさに感動、感謝。皆様のお声を市政にいかし、厳しい財政の中でも、いのちと暮らしを守り、福祉、子育て・教育、文化、環境、景観、経済の活性化、防災・安心安全を最優先に、皆様と共に汗する「共汗」で挑戦し続けてまいりました。

お陰様で、例えば、ごみ量はピーク時から半減。国基準の1.3倍の優れた保育士を確保し、保育所等6年

連続待機児童ゼロ。小中高の教育を充実。市内の犯罪は5年間で45%減と過去最少。京都経済百年の計「京都経済センター」をオール京都で開設し、中小・地域企業を応援する条例を制定、支援体制を拡充。

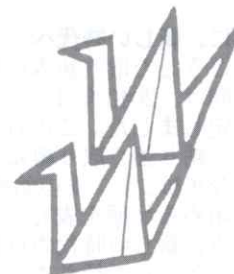
民間で実施する方が良い仕事は民間に！行財政改革の断行！市職員を3,300人削減、年間270億円の費用を捻出し、市民の皆様にお約束した政策・公約を実現！（国の交付税の大幅削減、昨年災害対策、福祉予算増等により財政は厳しい状況）

これらの結果、京都市が、「誰一人取り残さない」社会を目指す国連の「SDGs」先進度や都市力の総合評価（2年連続）で全国1位に。そして、市内の雇用者数は5年間で5.7万人（うち正規雇用4.2万人）増、市税収入は6年間で246億円増など、未来に明るい兆候！市民の皆様の御尽力の賜物と心から感謝しています。

一方、観光消費額が1.3兆円（京都市民の年間消費支出の52%に相当）を突破した観光面では、「混雑」「宿泊施設の急増」「マナー対策」など新たな課題も。違法民泊は99%を営業中止・撤退させ、さらに市民の安全安心と地域文化の継承を重要視しない宿泊施設は「お断り」するなど、市民生活を最重要視した持続可能な観光へ、皆様と共に50の取組を徹底します。

新たな年を迎え、京都のまちをより安全安心に、より豊かに発展させていくべく全身全霊をかけて取り組む決意を新たに。

京都市京セラ美術館の再オープン、文化庁の京都への全面的移転や京都芸大の移転も見据え、文化・科学、地域力・人間力などあらゆる京都の強みをいかし、新産業の創出や、社会課題の解決を目指した「スタートアップ・エコシステム」構築へ！それらを市民生活の豊かさにつなげ、「世界の文化首都・京都」への飛躍を目指し、市民の皆様と共に全力を尽くしてまいります。





# 新年のご挨拶



一般社団法人京都府医師会  
会長 松井道宣

新年明けましておめでとうございます。

公益社団法人京都府柔道整復師会の皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年も一昨年に続き、記録的な猛暑、台風や大雨による自然災害に見舞われ、特に10月の台風19号では、関東地方を中心に各地で甚大な被害が出ました。改めて、自然の猛威の凄まじさを痛感させられると同時に、災害対策の重要性を再認識し、この教訓を今後活かすべく、具体的な取り組みについて議論を進めていかなければならないと考えております。

一方、スポーツ界では、ラグビーワールドカップ2019が日本で開催され、日本代表チームが「ONE

TEAM」を合言葉に初のベスト8進出という歴史的な快挙を成し遂げ、その戦いぶりが多くの勇気と感動を与えました。本年も東京オリンピック・パラリンピックが開催されますので、明るい話題をもたらしてくれることを期待しております。

さて、私たち医療関係者を取り巻く環境は依然として厳しく、課題は山積しておりますが、これからの超少子高齢化という構造的問題がある中で、地域の実情を十分に考慮した「地域包括ケアシステム」の構築は最重要課題であります。人びとの幸福の原点は健康にあり、地域の人びとが安心して住み慣れた場所で生活をするためには、地域医療の一層の充実と地域包括ケアシステムの推進による次世代のための「まちづくり」が必要です。

京都府医師会といたしましては、医療関係団体との更なる連携強化を図り、医療・介護・福祉の発展に尽くしてまいりたいと考えております。

結びに、貴会の今後のますますのご発展とご活躍をご期待申し上げますとともに、本年が会員の皆様方にとって良き一年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



## 新年のご挨拶



京都府柔道整復師会 顧問  
衆議院議員 伊吹文明

新年おめでとうございます。公益社団法人京都府柔道整復師会の先生方にとり、本年も良き年であることをお祈りし、変わらぬご厚誼をお願い致します。

皆さまのお陰で、私も連続当選12回、政治活動も今年で36年目を迎えます。この間財務大臣や文部科学大臣等四つの大臣職、自民党幹事長、衆議院議長等多くの経験を積ませていただきました。現在は、与野党の同僚の皆さんのご相談に乗ったり、メディアや講演等で忙しくしていますが、幸い健康に恵まれ、選挙応援・地方出張等々、多忙な毎日を過ごしています。

私は初当選以来、祖先が育み積み上げてきた日本人の生き方や矜持を大切に、競争社会・市場経済の避けぬ弊害を抑え、公正・公平な社会を実現し、自助の気概を持ちつつ自己抑制を失わぬ品性ある国民による品格ある「日本の国のかたち」を目指してまいりました。しかし現在は、長寿少子化による労働力不足、豊かさのなかでの勤労意欲の低下と賃金の高騰、その結果としての生産拠点の海外移転、社会保障予算増嵩による財政赤字等々の難問が我々の社会を覆っています。この難問を克服し、次の世代に良き日本を引き継がねばと心せく昨今です。政治の努力は勿論ですが、自由と民主制の下では、何より大切なのは日本人の矜持であり、広い視野での自己抑制の効いた生き方ではないでしょうか。年号も令和と改まった新しい年を迎え、決意も新たに、日本国と国民のため必要なことを申し上げ、微力を尽くしてまいりたいと思います。

国民に永く受け入れられてきた先生方の柔道整復術も、療養費払いという保険制度に基盤をおいている以上、負担と給付はバランスのとれたものでなければ制度として定着できません。先生方が将来とも安定した治療の提供者として国民に愛され、尊敬される存在であり続けるためにも、管理柔整師制度を適切に運用し、またその為の研修を日本柔道整復師会を中心に行い、社会的に批判を受ける施術者とは一線を画して頂きたいと思います。そのことが先生方の社会での立位置をしっかりと確立することに繋がると存じます。先生方の一層のご研鑽をお願いし、私も政治の場で引き続き先生方のため、患者さんのため、努力したいと存じます。

結びに、公益社団法人京都府柔道整復師会の今年のご発展と先生方のご健勝をお祈りします。

年明けの 令和の光ぞ 有難し

## 新年のご挨拶



京都府柔道整復師会 顧問  
衆議院議員 田中英之

新年あけましておめでとうございます。

公益社団法人京都府柔道整復師会の皆様におかれましては、輝かしくもお健やかに令和2年の新年を迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。

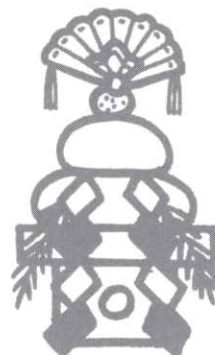
長尾淳彦会長はじめ会員の皆様には、平素より私の諸活動に温かいご理解とご支援を賜っておりますことに心より御礼申し上げますとともに、国土交通大臣政務官在任中に皆様から賜りましたご厚情にも深く感謝申し上げます。今後とも変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

さて、皆様ご承知のとおり、今年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。昨年のラグビーワールドカップにおきましては、ワンチームを掲げた

日本代表がベスト8入りするなど日本全国に大きな勇気と感動を与えてくれました。貴会の皆様には、外傷や運動器系の損傷現場での永い経験と技術を活かしていただき、世界中の人々が集う東京オリンピックの場においても大いにその手腕を発揮されることを願うものです。

また、少子高齢社会の到来に加え、近年は予測不可能な自然災害が急増しております。日本に古くから存在する柔道整復術は、災害時はもちろんのこと、人のからだに滞在する能力を引き出し、心と体を元来の状態に整え、健康を長く持続させる治療法として大変効果があるものと、大きく期待されております。介護や予防医学、健康増進の専門家として、私たちの身近な相談相手としてアドバイスをいただくことが、安全で安心な地域コミュニティの形成にもつながるものと確信しております。先生方には、それぞれの地域において大いに活躍されますことを心より念願いたしておりますと共に、私も衆議院議員として地域の皆様が安心してお暮らしいただけるよう引き続き精一杯努力してまいります。

結びに、公益社団法人京都府柔道整復師会の尚一層のご隆盛と会員の皆様のご健勝ご多幸を心より祈念し、新年に寄せるご挨拶といたします。



## 新年のご挨拶



京都府柔道整復師会 顧問  
参議院議員 二之湯 智

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より、京都府柔道整復師会におかれましては、会長 長尾淳彦様を先頭に、柔道整復学術・技術の研鑽に精力的に取り組まれ、国民医療の向上はもとより、各種研修会活動や柔道を通じた青少年の健全な育成を目指す幅広い社会貢献活動などにも多大なるご尽力を頂きまして深甚なる敬意を表します。

また、自由民主党並びに私の諸活動に対しましても、格別のご指導ご協力を賜わり厚く御礼を申し上げます。昨年実施の参議院選挙、府市議会議員選挙におきましては、安倍政権並びに自公政権が信任を得る結果をいただきました。京都府柔道整復師役員・会員の皆様方に多大なるご支持ご支援をいただいた結果であると心より感謝申し上げます次第であります。今後とも地元京都の新しい創生、均衡ある京都府の発展、そして日本のために全力を投入して参ります。併せて文化による地方創生の取り組みを京都から全国に発信していきたく存じます。

我が国を取り巻く国際情勢は大きく変貌し、経済、外交、防衛・安全保障の環境もこれまでの常識では対応することが難しく、特に安全保障分野では様々な課題や不安定要因が多数存在しております。日米による安全保障条約を中心に多くのアジア各国との世界的連携の強化をはかり国民の皆様方の安心安全を守ることが出来ますよう、私も国会議員として頑張っております。

結びに、本年が皆様にとりまして素晴らしい一年になりますようお祈り申し上げますとともに、京都府柔道整復師会の益々のご発展と、会員の皆様方のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げます。



# 新年のご挨拶



京都府柔道整復師会 顧問  
自由民主党京都府支部連合会 会長  
参議院議員 西田 昌 司

令和2年の新春を謹んでお祝い申し上げます。

京都府柔道整復師会の皆様におかれましては、お揃いで新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年7月の参議院議員選挙では、皆様方の力強いご支援で3回目の当選を果たすことができました。心より厚く御礼申し上げます。

貴会におかれましては、皆様方の強い絆のもと、長尾 淳彦 会長が中心となり、国民の柔整業務に対する社会的要請に応えながら、災害救護や防災訓練への協力、各種スポーツ大会のボランティア救護活動等、様々な活動を通じて、国民の健康増進に情熱をもって貢献され、精励されておられますことに心から感謝申し上げます。

また、信頼関係の再構築、すなわち地域住民のため、国民利益のために何ができるのかという視点と意識に基づき、それぞれの地域社会、そこに暮らす人々との信頼関係と絆を強く結び直し、国民目線を重視し、新しい時代の柔整業界の確立を目指されることは、大変意義深いことであり、敬意を表します。

昨年立ち上げられた「匠の技 伝承」プロジェクトにおいて、骨折・脱臼の整復固定を教えることができる指導者により、医療機関と連携しつつ、伝承事業を全国展開され、若い世代に「柔道整復師の匠の技」が継承されることをご期待申し上げます。

今後におきましても、貴会の皆様方が培ってこられた実績と信頼のもとに、柔整業務を通じて、府民の健康増進に寄与していただきますよう心より念願いたしております。

私も皆様方のご理解、ご協力のもとに、「経世済民」の実現と京都府発展のため、微力ではございますが、国政において全力を尽くす決意であります。

結びにあたり、今後とも更なるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、京都府柔道整復師会のご発展、並びに会員皆様方のより一層のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。



## 新年のご挨拶



京都府柔道整復師会 顧問

京都府議会議員 **田中英夫**

令和2年新春、新年あけましておめでとうございます。

長尾淳彦会長様はじめ公益社団法人京都府柔道整復師の先生方には、令和の年号で最初の初春をお健やかに迎えのとお慶び申し上げます。

年頭にあたり本年が先生方にとりまして素晴らしき良き年となりますよう心よりお祈りいたします。

京都府柔道整復師会におかれましては、去年は会創立97年の尊い歴史の中、社団法人設立65周年、協同組合設立30周年の節目の年を迎えられ、過日、厳粛のうちにも賑々しく記念祝賀の会を催されましたこと、誠におめでとうございます。

先生方には日頃より地域に密着した医療は元より、青少年の育成活動、高齢者の健康増進など府民の健康と福祉の向上にご貢献いただいておりますことに改めまして深甚なる敬意と感謝を捧げる次第です。

本年もより一層のご活躍あらんことをご期待申し上げます。

府政においては西脇知事により新総合計画が策定され、議会としても議論、意見、提言の上で昨年9月議会にて可決いたしました。

一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府を目指して、子育て環境日本一など様々なチャレンジを含めた計画です。特に、健康についてはあらゆる分野に通ずる重要課題であると考えます時、柔整師の先生方の健康と生活面での安心安全など広い分野でのご活躍に改めて深く感謝申し上げます。

去年は選挙の年でした。春の統一地方選、夏の参議院選など、常に私共自由民主党にご支援賜わっていますことにお礼申し上げますと共に、私の地元亀岡では1月の市議選や秋の市長選挙においても温かいご支援を賜わり、又、後になりましたが、私の府議選挙におきましても大きなお支えをいただきましたこと、誠にありがとうございました。おかげさまで、現在府議会議長として職務に精励させていただいています。皆様のご厚情に感謝し、これからも精進してまいります。

結びにあたり、本年が皆様にとって最良の年となりますよう、併せて、公益社団法人京都府柔道整復師会の益々のご発展と会員先生方のご繁栄をお祈りし、新年のごあいさついたします。



## 新年のご挨拶



京都府柔道整復師会 顧問  
京都府議会議員 片山 誠 治

新年明けましておめでとうございます。

公益社団法人京都府柔道整復師会の諸先生方におかれましては、輝かしい新年をお健やかに迎えのことに心よりお慶び申し上げます。

貴会におかれましては常日頃より、柔道整復を通じた治療や後進の育成にとどまらず、青少年の健全育成や介護予防活動、救護活動など、多岐にわたる公益性を伴った諸活動を展開されておりますことに、心より敬意を表します。

元号も平成から令和に変わりましたが、新しい時代になっても、府民の健康増進と健全な体力維持、また高齢者の健康寿命維持のために、貴会の果たされる社会的役割は今後益々、高まりをみせると存じます。府民が安心して暮らせる社会の一端を担っておられる貴会におかれましては、次の時代にも、尚一層の充実した活動をお続け頂きますことを心より願いたします。

私もまた私なりに貴会の諸活動に関わらせて頂き、豊かで明るい社会の創造と安心安全の暮らしの構築のために、鋭意努力邁進して参りたいと決意しておりますので、今後ともご指導の程よろしくお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人京都府柔道整復師会の更なるご発展と、会員の諸先生各位のご活躍を心よりお祈り致しまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。



# 新年のご挨拶



京都府柔道整復師会 顧問

京都市会議員 **橋村 芳和**

新年あけましておめでとうございます。

皆様には輝かしい新年をお迎えされましたことを心からお慶び申し上げます。

先生方におかれましては、日本が世界に誇る伝統ある柔道整復を通じて市民の健康の増進のため、日々従事され、そのご活躍に感謝申し上げます。近年は健康長寿が大きく叫ばれる時代にあつて、その社会的使命はより重要になっております。一層のご尽力をお願い申し上げます。

京都市では市民と行政が一体となり、子どもを社会の宝として大切に育む生活文化を「はぐくみ」文化として創造し、発信すべく、「子ども若者はぐくみ局」が設置され早や4年が経過致しましたが、先生方におかれましては柔道を通じて子どもたちののびやかな育成に貢献されておりますことにも、深く敬意を表するものであります。

毎年武道センターで開催されております日整少年柔道大会の観戦を楽しみに致しており、私も小学生時代に柔道を習っておりましたので、少年選手の活躍に胸が熱くなりました。2020年東京オリンピック・パラリンピックも今夏に迫ってまいりました。更なるご活躍をお祈り申し上げます。

さて、昨年は4月の京都市会議員選挙におきまして、7回目の当選を果たすことができ、現在、自由民主党京都市会議員団の団長を務めさせていただいております。年度がわりの大変慌ただしい中にあつても、力強くご支援をいただきましたことに対しても、心より御礼申し上げます。

思い返せば平成3年の初当選以来、7期25年間にわたり、京都市政の発展と私の地元である伏見区の躍進のため、京都市会議員として仕事をさせていただいておりますことも、長尾淳彦会長はじめ、会員の皆様の温かいご支援とご指導のおかげであると強く実感致しております。重ねて厚く御礼申し上げます。

来る2月には、令和2年度の予算を審議する2月定例会が開会致します。幸いにして今年度も京都市会の常任委員会は教育福祉委員会に所属致しておりますことから、日頃より皆様からいただいたお声をしっかり市政に反映をし、福祉と医療の先進都市京都の実現のため全力を尽くして参ります。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、京都府柔道整復師会の益々のご発展と皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。



# 新年のご挨拶



副会長 柴田宗宣

新年明けましておめでとうございます。会員の先生方ご家族の皆様には、お健やかに新年をお迎えになられましたこと、心よりお慶び申し上げます。また、2020年は待ちに待った新しい京柔整会館が京都のスポーツの中心地、西京極に完成します。1階が事務所と会議室、2階が柔道場兼約200人収容のホール、3階4階が賃貸マンションです。このような形態は全国の柔整会館では大変珍しいものとなっております。3階4階を賃貸マンションにすることで会費以外の事業収入を増し、会員の経費負担を少なくすることが目的です。

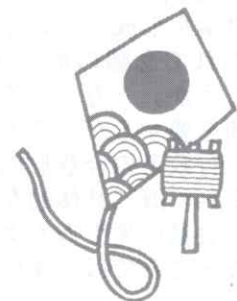
さて、教育改革、養成校カリキュラム等の見直しが行われ週に3日も行けば履修条件を満たすような柔道整復師養成施設がなくなりました。そして資格取得後に実務経験と研修または講習受講を経なければ受領委任を取り扱えないことになり、新卒者の資格だけを利用したチェーン店化した接骨院の開業に歯止めがかけられるようになり、業界改革は徐々に実を結んでおります。そして本年は次代を担う柔道整復

師のために日整の「匠の技 伝承」プロジェクトを積極的に取り組まなければならないと考えております。

最近では「骨折や脱臼は病院に行ってください」という接骨院や整骨院が当たり前のようになってきています。電療や温罨法をする機器がなくマッサージ用のベッドがあるだけで、このままでは骨折・脱臼を保険制度において施術するという既得権益も危うくなり、柔整師の価値さえなくなってしまうのではないかと思います。そのために今、次代を担う柔道整復師には骨折や脱臼の整復術の向上だけでなく、超音波観察装置で負傷部位を画像で観察できることで、今後の業界において患者さんとの信頼を向上させ「ケガをすればまず接骨院に行ってみてもらおう」ということにつながるのではないかと考えております。今年も本会主催の超音波セミナーを昨年以上に開催させていただく予定です。一度体験してみたいはいかがでしょうか。

本年からは会場の都合で開催できなかった講習会・研修会を自由に開催できるようになり柔整師のスキルアップのためにどんどん活用しようと考えております。また、地域住民のための講習会やカルチャースクール等を開催して地域のシンボルタワーとなるように新会館を活用する予定です。

本年も諸先生方のご理解とご協力を賜りますことをお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶



副会長 林 啓 史

新年あけましておめでとうございます。

会員の先生方には健やかに新年をお迎のこととお喜び申し上げます。

旧年中は本会の事業の推進に深いご理解と多大なるご協力を賜り厚くお礼申し上げます。昨年6月役員選任が行われてから早くも年を越すことになり、何か追い立てられているように感じるのには私だけでしょうか。副会長として会長を補佐すると共に総務部・経理部・保険部担当の業務を中心にして職務を遂行しているところ

です。151号弊稿「巻頭言」で述べたことですが。現在日整が推し進める「教育改革」「制度改革」を成功させるには、言い換えれば、柔道整復師の社会的地位を上げ、魅力ある職業にして、生活の安定を図るには、■柔道整復師制度の根幹となるところは日整が担い ■各都道府県の傘下組織は、会員が柔道整復師業を実践している最前線で必要なガバナンスに務め改革を補完していく ■会員は日常の施術で国民に施術レベルの高さを示し国民医療に貢献することで良好な世論を形成していく。この連携が揺るぎなく行われて念願の形が出来上がるのではないのでしょうか。一方、改革が完結するには年単位の時間を要するが、スキームはほぼ確定し一部を残し行政との合意形成が完了して法的な措置もとられて既に具体的な形で実施されていることは、会員の先生方もよくご承知の通りです。身近なところでは、養成校の外部臨地実習の実施

に先立ち、受け皿となる施術所の講習会「柔道整復師養成施設臨床実習指導者講習会」が本会では2回開催されました。学生を受け入れる態勢が準備されています。「制度改革」においても新施術管理者制度の適用が昨年から開始されているなど着実に進められています。年々色々な形で見えて来ることになるのですが、会員の元に充分届き、その成果が実感できる場所に至るには、当然、応分の時間がかかります。全ての面において会員の先生方のご理解とご協力なくして事が成就しません。この間、会員にはご苦勞をおかけすることになり、老婆心であればよいのですが、体力がどこまで続くか懸念しているところ

です。いつにあっては執行部は通常の業務を疎かにすることはありませんが、この際、会員の施術所経営、生活の面にも目を向けた施策を考えていくことが改めて求められるのではないのでしょうか。特に会員数の減少改善に特化した実効性のある対策を講じる必要があります。強靱な組織には構成員数の多寡が何かにつけて重要な要件となります。柔整平成の大改革が実感できるまで、その大義を説くだけでは、また啓蒙、奨励、勧告などだけでは、引き留めることは難しく、会員はもっと日常的なところにインセンティブを求めているのではないのでしょうか。かなりの会員が経済的事情や業務上—特に請求上の問題を抱えていることは事実です。本会でも相応の措置を実行しておりますが、全国の社団は情報を持ち寄り、分析して共同で対策を模索するなど、全国組織をあげて取り組む必要があります。入会促進にも同様に力を入れることになるのは当然であります。事実上の個人契約者の人数が増大することが、柔道整復師業衰退への道を歩む主因となりかねなく、一番憂慮されること

であります。制度改革によって公益社団の会員数を増やすのは根治療法です。それが完結するまでの間は対症療法も必要かと考えます。本会では様々の現実に蓋をせず、直視し、真に実体に即したマネジメントを実行しているところ

であります。会員の先生方からもっと多くの声を発していただき、仲間を増やし共に末永く柔道整復師業の発展と堅固な地位確立に取り組もうではありませんか。新年が会員の先生方にとりまして希望に満ちた、明るい年となりますように心から祈念し、年頭のご挨拶といたします。

## 新年のご挨拶



総務部長 中田 康人

公益社団法人京都府柔道整復師会会員の皆様、ならびに関係各位におかれましては2020年の輝かしい新春をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は皆様にご協力を賜りながら本会の総務部長として京都府柔道整復師会の重点事業である社団法人設立65周年記念事業や新会館建設事業に携わることができました。お陰様で記念事業（式典・祝賀会）は成功裏に終了し、本紙が発行される頃には西京極総合運動公園に隣接した地に新設した京都府柔道整復師会館をご披露していることと存じます。

新年も執行部の一員として会員の皆様への貢献は勿論のこと、日本柔道整復師会や近畿ブロック会関連の事業に対しても尽力する所存でございますので、倍旧のご指導ご鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、今年は「子（ねずみ）年」です。京都市左京区鹿ヶ谷にある大豊神社は境内にいくつもある末社の中で狛犬ならぬ狛ねずみがいる大国社がある神社として有名です。大国主命（お

おくにぬしのみこと）が野火に囲まれて焼け死にそうになった際、ねずみが洞穴に導いて命を救ったという「古事記」の神話をもとに作られ、全国約8万社の神社のうち狛ねずみがあるのはここだけと聞いていますので、是非ともお参りをしてみたいと考えています。

私事で恐縮ですがオリンピックイヤーとなる子年の2020年に還暦を迎えることになりました。昔よりも平均寿命が延びたこともあり、60歳という年齢ならばまだ社会に貢献できると思いますし、興味を持ったことを始める体力も残っていると思います。ただ、恥ずかしながら今のところ会の仕事以外に自分が興味を持つのは何なのか、楽しさを感じるのは何なのかもうひとつ理解できていないので、とりあえず前期高齢となる年齢までは会の仕事を優先させつつ家族や時間の許す限りにやれることをやっといこうと考えています。本会の諸先輩方には還暦からの過ごし方を色々とお訊ねしたく存じますので、ご教示いただきますようよろしくお願いいたします。

末筆になりましたが、会員の皆様ならびに関係各位の益々のご活躍とご健勝を祈念申し上げまして、年頭のご挨拶といたします。



## 新年のご挨拶



保険部長 中村英弘

新年あけましておめでとうございます。

会員の先生方、ご家族の皆様、関係各位におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、保険部の事業運営に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新たな時代「令和」として初めての新年を迎え、柔道整復業界も新たに躍進していける時代となるよう、日々研鑽していかなければなりません。

2020年は、56年ぶりに2回目の東京オリンピック・パラリンピックが開催され、日本国中が賑わい、各国の選手達がゴールドメダルを目指し競技に挑むことと思います。

また今年、日本古来の伝統医療である「柔道整復術」が公認されてから100年目を迎えた節目の年にあたります。

柔道整復術は、日本古来の骨・関節損傷の治療法として江戸時代に体系化され、当時接骨業を営む柔術家が多くいたといわれていますが、明治維新以降の社会制度の近代化に伴い、医師でなければ接骨業を開業できなくなり、柔

術家による接骨業は消滅の危機を迎えました。講道館の創始者である嘉納治五郎先生や、当時の東京府柔道整復師会の会長である萩原七郎先生たちが接骨業の存続運動を起し、大正9年(1920年)に内務省令で、「柔道整復術」として公認されました。

その後、昭和11年(1936年)には都道府県ごとに所在する柔道整復師会と協定を結び健康保険の取扱いが認められ、委任払いの方式をとって現在に至っています。

こうした長い歴史の中で先達が苦勞され現在の柔道整復術が存在するのですが、このように伝えられてきたものを次の世代へ傳承していかなければいけません。

平成30年度から業界が率先して取り組んだ「平成の大改革」である制度改革や教育改革、公的審査会の権限強化などは、今後も更に国民に信賴され、求められる柔道整復師として資質の向上を図っていくものであります。

また、公認100周年記念事業として創められた「匠の技 傳承」プロジェクトは昔から伝えられてきた骨折や脱臼を治療する日本古来の伝統医療としてのすばらしい「技」を残し、技術を後世に伝えるための大切な事業であります。

現在、柔道整復師として施術に携わっている私たちは、日々前進することを忘れず、ルールに基づいて更に技術を向上させ知識を増やし、それを伝えていくことが大切であり、これから100年・200年先の未来に繋げていくことが使命であると思います。

また今年、新年早々に京都府柔道整復師会館の竣工を迎えます。「令和」の大きな事業のひとつとして、この会館で新たな時代を築いていければと思っています。

今年も、保険部の事業運営に格別のご支援を賜りますことをお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新年のご挨拶



経理部長 谷山 和 浩

あけましておめでとうございます。年頭にあたり会員の皆様にご挨拶申し上げます。

長尾淳彦会長のもと、早いものでもう5年が過ぎようとしています。この経験を活かし持続的な発展に取り組んでまいります。

本年は、いよいよ新しい会館が完成します。令和の新しい時代を迎え、京都府柔道整復師会も新しい時代を迎えようとしています。

会館建設委員会及び理事会にて、より良い方向に向かうよう活発な議論が行われ、その産物として全国初の革新的な取り組みが芽生えようとしています。その一つとして、賃貸併用の会館は、全国の柔道整復師会の先駆となり、今後は全国からの注目を浴びると思います。新会館により京都府柔道整復師会が継続して発展する道筋をたてられたと思います。

経理部としては予算のコストカットを数年にわたりお願いしてまいりましたが、皆様のご理解とご協力のおかげで、収支のバランスをとれる見通しが立ってまいりました。新会館の建設に際しても、無理なく安定した収支バランスが

保てるよう、初期コストとランニングコストを考慮し、収益性の両面から取り組んでまいりました。

本年も、収支がどのように変化しているか、理事会の収支報告の中で今後も報告し、出来るだけわかりやすい資料作りと数字の見える化を継続して取り組んでまいります。情報を見て全員が同じ認識ができ、同じベクトルで進んでゆく共通の判断基準となる資料作りを心がけていきます。

日本ではラグビーワールドカップが大盛況のうちに関わり、日本チームは初のベスト8となり日本国中が感動しました。これは偶然の結果ではなく、計算された上で皆が同じベクトルに向かった結果だと思えます。

最後に、京都府柔道整復師会においても、新会館と共に長尾会長を司令塔に全員でスクラムを組み、明るい未来を見据え、安定した運営を行っていきたく思います。そのためにも、会員を増やすための活動に役員はもとより会員の皆様にもご協力をお願いします。

京都府柔道整復師会の果たすべき役割は、全国に先駆けた安定した運営と柔道整復師が一致団結し、知識、技術を向上させ、同じ理念で一丸となって信頼される立場で地域医療に取り組んで行く事であると思えます。

また、役割は違いますが、本会と協同組合が協力し会員と組合員のためになるよう、私は、本会と協同組合の橋渡し役を積極的に努めていきたいと思えます。

役員・部員・会員の皆様方のご支援をいただき、責務を全うしたいと存じますので、今年も何卒ご協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

## 新年のご挨拶



広報部長 中川 稔 貴

あけましておめでとうございます。旧年中は、広報部にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。新春を迎え、皆様ご家族様にとって輝かしい一年になりますように祈念申し上げます。

去年も昨年同様、豪雨と台風などの天災に、悩まされた一年でした。被害に遭われた方には、心よりお見舞い申し上げますとともに一日も早く復興されますように願っています。

昨年は天皇陛下が即位され新年号「令和」が始まりました。また、消費税10%となり軽減税率やキャッシュレス・消費者還元事業も開始され、消費形態を選択できるようになりました。これを機に、キャッシュレス化が一気に進むと考えています。前号の京柔整会報でのキャッシュレス特集記事を踏まえて、我々柔道整復師も準備をしなければならないと感じております。

京都府柔道整復師会の会館建設事業におきましては、今号の京柔整会報154号が発刊される頃には建築が完成して運用を始める時期と思い

ます。新しい会館における3階4階の賃貸はもとより、2階のホールを活用した事業を行い新たな本会運営形態が実施されます。

公益社団法人京都府柔道整復師会は、会員に安全安心のご提案をすることと考えております。安全な技術と知識を提供し、安心できるサポート体制を取れる唯一の団体と自負しております。講習会・学会の開催と、保険請求の情報提供とサポートを実施してまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

広報部活動としましては、京柔整会報（広報機関誌）や京都府柔道整復師会ホームページにおいて本会の活動や情報を公開して、行政、保険団体、国民に柔道整復師・柔道整復術の周知とご理解いただく活動を行っております。さらに、本会会員と他団体、個人契約者の差別化をする為に、接骨院と管理者の情報を公開しております。「講習会・研修会履歴」においては、一般の方に向けて本会会員先生方の勉学心と保険に関する情報収集の取り組みへの評価材料を提供しています。さらに会員専用ページでは、各部に関する情報や様式のダウンロードなども提供しています。随時、ホームページの更新をしていますのでご確認下さい。今後も情報をお伝えすると共に、会員のお役に立てるように内外に発信して参ります。皆様からのご投稿やご意見をお持ちしております。

今年も本会執行部の一人として引き続き努力してまいります。皆様のご協力とご指導ご鞭撻をいただきますよう、お願いいたします。新年のご挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶



学術部長 田中弘昭

新年あけましておめでとうございます。

会員諸先生方や御家族の皆様におかれましては、お健やかに輝かしい新年をお迎えの事と、お慶び申し上げます。旧年中は学術部の活動に多大なるご理解・ご協力を賜りましたこと、厚くお礼申し上げます。

去年は、元号も平成から令和へと変わり、皇位継承も滞りなくとり行われ、日本中祝賀ムード色の一年となりました。

いよいよ今年は待ちに待った東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。昨年、日本中を歓喜の渦に巻き込んだラグビーワールドカップ2019と同様、自国開催につき国民の声援に後押しされて選手の皆様が1つでも多くのメダルを獲得できるよう期待しております。

うれしいニュースばかりではなく今年も台風が日本全土を駆け巡り、あちこちで痛ましい被害をもたらしました。毎年の事ながら被害にあわれました皆様方に対し、心からお見舞い申し上げます。

本会におきましては、昨年12月1日に社団法人設立65周年記念式典・祝賀会が盛大に執り行われました。また新会館の上棟式が昨年11月16日に行われ、会員一同心待ちにしていた新会館が1月下旬には完成予定です。

さて学術部では、柔道整復師の資質向上及び

柔道整復学並びに柔道整復術の進歩発展に寄与する事を柱にしており、昨年は以下の事業を行いました。

8月31日、11月2日に超音波画像観察装置特別セミナーを開催しました。

10月20日には第44回近畿学術大会滋賀大会、10月27日には第73回京都接骨学会（兼京都府補助金事業）、11月23日・24日の両日に第28回日本柔道整復接骨医学会学術大会が東京有明医療大学にて開催され、23日3階C会場（中講義室）でのランチョンセミナーを、長尾淳彦会長が『柔道整復の「電療」を考える－今回は「近赤外線」を使った治療について－』と題し担当されました。

また、1月19日には第8回京都府柔道整復師会・京都医健専門学校合同講習会を開催し秋の接骨学会でも講師をご担当いただきました公益社団法人日本柔道整復師会学術教育部部員の佐藤和伸先生に超音波画像観察装置を使用して、ご講演を賜りました。

今年度残っている行事といたしましては、2、3月に超音波画像観察装置特別セミナーを、3月15日（日）には第74回京都接骨学会を新会館にて開催する予定です。

春の学会は会員発表となります。今回担当していただく支部は下京・南支部、右京支部、西京支部の3支部で、その中から選出された先生および応募された先生が発表者となります。

一人でも多くの先生が日頃の研究成果の発表をしていただく事が業界全体のレベルアップにつながる事だと考えますので奮ってご応募いただきますようお願いしております。

また、新会館が完成後、図書整理が完了しましたら、長らくお待たせしておりました図書・DVDの貸し出しも開始させていただく予定です。準備が完了しだい先生方にご案内させていただきますのでスキルアップのためにたくさんお借りいただければ幸いです。

最後に、会員の先生方そして本会発展の為、学術部のできる事は精一杯頑張っていく所存でございます。

今後共、ご指導ご協力の程、宜しく申し上げますと共に会員諸先生方の益々のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

## 新年のご挨拶



事業部長 安本 彰 吾

新年あけましておめでとうございます。

会員の先生方におかれましては、令和として初めての新春を健やかに迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。

また、会員の皆さまのお力添えのもと、昨年の事業部の活動が滞りなく遂行できましたことをこの場をお借りしましてご報告いたします。皆さまには、様々な場面でご協力いただき大変感謝しております。

昨年も事業部は、柔道などの各種スポーツ大会などへの救護隊員の派遣・防災訓練などの事業活動をしてまいりました。

柔道やバレーボール大会などの現場で起こった怪我に対応する緊張感や経験は、必ずや柔道整復師としての大きな糧となり、自分自身を見出すことができる大変貴重な場であります。近年、接骨院・整骨院に来院される患者さんは、減少をたどる一途であります。今こそ原点に帰して怪我が起こりうる現場に自ら出向いて行き、技術を高める場になればと思っております。令和2年1月中旬ごろには、スポーツの

メッカである右京区 西京極総合運動公園のとなりにより我々の新しい会館が完成いたします。倍旧以上に救護隊派遣事業にご協力いただきますようお願いいたします。

令和元年9月、長岡京市で開催された京都府総合防災訓練は、大規模な地震や水害を想定したものであり、現場でトリアージにより分類された生命予後、機能予後に直ちに影響を及ぼさない状態な負傷者（緑タグ）を担当するのが本会々員の配置場所でありました。例年その場には、JMATの医師や京都府看護協会の看護師の方々と分担して対応することが常々でありましたが、昨年はこちらの団体も参加されず、ほぼ私どもの会員だけで対応する運びとなりました。今まで以上に反省点、問題点を洗い出す機会にもなりました。災害時こそ、いつもと違うということが一番起こりうる場にあります。風水害による浸水や堤防の決壊など自然災害が全国各地で頻発しています。災害などの非常時にも対応できることは何かと常に考え模索していくことも柔道整復師の信頼回復につながるものとなるものではないかと考えます。

最後になりましたが皆さまにとって、また柔道整復師業界にとって飛躍できる一年となりますよう祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしく願いいたします。





## 新年のご挨拶



総務・保険副部長

今井 雅 浩

新年明けましておめでとうございます。

皆様には令和になって初めての新年をお健やかに  
お迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年6月の定時総会にて皆様に信任いただき理事となり、長尾淳彦会長から総務部と保険部の副部長を拝命いたしました。本会会員の先生方のご理解ご協力のもと中田康人総務部長、中村英弘保険部長をしっかりと補佐できるよう精進して参る所存ですので、本年も何卒よろしく  
お願いいたします。

2020年東京オリンピックイヤーはどんな1年になるのでしょうか。昨秋のラグビーワールドカップは日本チームの活躍で大いに盛り上がりましたが、台風の直撃を受け中止になった試合もありました。7月24日～8月9日の間、灼熱の東京でアスリートたちの熱い熱い闘いが繰り広げられると思います。私もボランティア登録を済ませ、呼びがかかれば参加するつもりでおります。猛暑、台風、地震等、自然災害への対策は十分に講じられているようですが、自然の猛威というのはだいたい想定外の事態を招きます。選手、大会関係者、訪日外国人、首都圏を訪れる国民が無事であることが大会成功

の一丁目一番地の課題です。

公益社団法人京都府柔道整復師会ではいよいよ待望の新会館が完成を迎えます。旧会館売却から仮事務所移転、用地取得、新会館建設と着々と進行したように見えますが、様々な問題点について知恵を絞り、動き、丁寧に解決してこられたからこそ、長尾会長のリーダーシップ、両副会長、会館建設実施委員の先生方のご尽力に対し心より敬意と感謝を表します。平成から令和へ時代をまたぐ一大事業ですが、ここから先は立派な新会館をどう使うか、何をすることが問われます。京都の柔道整復師が集い、知識や技術の研鑽はもとより、施術所経営に関する情報の集約基地、柔道整復のさらなる発展のため地域や行政への情報発信基地として機能させていくことが重要で、次代を担う若い柔道整復師が活躍できる環境を築き上げてこそ未来に繋がる新会館と言えるのではないかと考えます。

幸いなことに長尾会長は日整で教育改革・制度改革の中核におられます。このことは本会会員にとっては非常にラッキーな事だと思います。というのも柔道整復師という国家資格は法律に縛られています。その上に行政からの通達や指導で我々の業務は事細かく規定されています。各柔道整復師が持つ自由裁量の部分は極々わずかです。各施術所の経営環境が厳しさを増す中であっても、制度改革で今後の方向性を示すリーダーがいる京都においては明日の新聞を見ながら未来予想図を描けるようなものなのかもしれません。

担当させていただいている総務部保険部は柔道整復師の業務においてコアな部分であり、会員の先生方との接点も多い部署になります。制度改革や変更いち早く適切に対応すべく、より一層業務に精励してまいりますので、ご協力ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、会員の皆様、ご家族、関係各位のご健勝とご多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新年のご挨拶



監事 見原 誠

謹んで新年のお祝いを申し上げます。

旧年中は、会員及び関係各位の皆様には、当会活動に多大なるご支援、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

昨年、平成から令和へと新たな年号へ改元の年となりました。京都府は一昨年に比べ幸い大きな災害へとなる事はありませんでしたが、関東や東北等へは台風や雨が大きな被害をもたらし現在でも爪痕が大きく残っております。しかし悪い事ばかりではなく、陸上競技では100mで10秒を切る記録やゴルフ界では日本人史上二人目の海外メジャー制覇等、またラグビーのワールドカップが日本で開催され、桜のユニホームを纏い日本代表チームの活躍は記憶に強く残りました。我々日本柔道整復師会の会員も様々な地域で関わり活躍されたと聞いております。今年は東京でオリンピック開催が予定され、たくさんの良いニュースが世間を賑わせてくれることと思います。

本会では、昨年12月に社団法人設立65周年記念式典・祝賀会が、京都府下のみならず全国から多くの来賓を迎え盛大にとり行われました。当初は新会館の披露も同時での案ではありましたが、大きな計画であったため理事会や委員会で計画の慎重な審議が行われ、会館の完成が思いのほか延びました。この事により同時開催とはいきませんでした。この広報紙が発刊される頃には新会館も完成しているかと思えます。

監事の業務としては、昨年もすべての重要な会議や各種行事に参加させていただき、役員業務執行を見せていただきました。また、10月には前期監査にて会計書類等も確認させていただいております。会館建設で例年以上に大きなお金も動いており、再度気を引き締め、今後も役員業務執行及び財務状況等、見守らせていただきます。

会員及び関係各位の皆様には今後も変わりなく本会の運営と発展にご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



# 新年のご挨拶



京都府柔道整復師協同組合  
理事長 長尾 淳彦

新年あけましておめでとうございます。新春にあたり謹んでご挨拶申し上げます。協同組合業務の円滑な遂行のため、加盟業者の皆様をはじめ関係各位の皆様には多大なるご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年末には公益社団法人京都府柔道整復師会65周年記念式典とともに京都府柔道整復師協同組合設立30周年記念式典も挙行政させていただきました。

本組合も気持ち新たに組合員、加盟業者の皆様のための協同組合を目指します。

今後の具体的展開として、

1. 共同購買のさらなる優位性を活かしての良いものを安価で簡単に購入できるシステムの構築。
2. 銀行とのタイアップによる施術所経営の資金的バックアップや経営診断やアドバイスなど。

3. 組合員間の施術所移転や継承の仲介。
4. 勤務柔道整復師や研修施設の斡旋。京都府柔道整復師会会館の収益に係る管理・運営などです。

また、施術所に関わるものだけでなく、生活全般において必要な商品やサービスも提供できるようにしたいと思っております。

協力いただいております指定業者の皆様と市場が活性するよう知恵を出し合い、時代のトレンドにマッチした京都府柔道整復師協同組合としたいと考えております。

360名余の組合員の皆様、家族、従業員、患者さんが持つマーケットは非常に大きく深いものがあると思いますし、本組合員でない京都府の柔道整復師にもマーケットを広げていきたいと思っています。

組合員の先生方からの忌憚のないご意見やご要望をお待ちしております。

結びに京都府柔道整復師協同組合に関係していただいている皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。



# 京都府柔道整復師会創立97年 社団法人設立65周年 協同組合設立30周年 記念式典・祝賀会

令和元年12月1日(日)午前11時から京都市下京区のリーガロイヤルホテル京都2階 春秋において表記の式典と祝賀会が開催された。

## 記念式典次第

司会 岩崎裕美

- 1. 開式の辞 副会長 柴田宗宣
- 1. 国歌斉唱
- 1. 式辞 会長 長尾淳彦
- 1. 表彰
- 1. 受賞者代表謝辞 柴田宗宣
- 1. 来賓祝辞
  - 京都府知事 西脇隆俊 様
  - 京都市長 門川大作 様
  - 衆議院議員 伊吹文明 様
  - 衆議院議員 田中英之 様
  - 参議院議員 西田昌司 様
  - 衆議院議員 安藤 裕 様
  - 日本柔道整復師会会長 工藤鉄男 様
- 1. 来賓紹介
- 1. 祝電披露
- 1. 閉式の辞 副会長 林 啓史

## 祝賀会次第

司会 岩崎裕美

- 1. 開式の辞 副会長 柴田宗宣
- 1. 挨拶 会長 長尾淳彦
- 1. 来賓祝辞
  - 京都府医師会会長 松井道宣 様
  - 参議院議員 二之湯 智 様
  - 京都府議会議員 田中英夫 様
  - 京都府議会議員 片山誠治 様
  - 京都市会議員 橋村芳和 様
  - 亀岡市長 桂川孝裕 様
  - 衆議院議員 木村やよい 様
  - 衆議院議員 本田太郎 様
- 1. 乾杯
  - 日本柔道整復師会 副会長 萩原正和 様
- 1. 万歳三唱
  - 日本柔道整復師会 副会長 松岡 保 様
- 1. 閉会の辞 副会長 林 啓史



記念式典 式辞  
長尾淳彦会長



記念式典 来賓祝辞  
西脇隆俊京都府知事



記念式典 来賓祝辞  
門川大作京都市長



記念式典 来賓祝辞  
伊吹文明  
衆議院議員



記念式典 来賓祝辞  
田中英之  
衆議院議員



記念式典 来賓祝辞  
西田昌司  
参議院議員



記念式典 来賓祝辞  
安藤 裕  
衆議院議員



記念式典 来賓祝辞  
日本柔道整復師会  
工藤鉄男会長



記念式典 受賞者代表謝辞  
柴田宗宣副会長



司会  
岩崎裕美 様



受付風景



リーガロイヤルホテル京都



祝賀会 来賓祝辞  
京都府医師会  
松井道宣会長



祝賀会 来賓祝辞  
二之湯 智  
参議院議員



祝賀会 来賓祝辞  
田中英夫  
京都府議会議員



祝賀会 来賓祝辞  
片山誠治  
京都府議会議員



祝賀会 来賓祝辞  
橋村芳和  
京都市議会議員



祝賀会 来賓祝辞  
桂川孝裕  
亀岡市長



祝賀会 来賓祝辞  
木村やよい  
衆議院議員



祝賀会 来賓祝辞  
本田太郎  
衆議院議員



祝賀会会場風景

以下に式典での長尾淳彦会長による式辞の要旨。

\*\*\*\*\* 式典 長尾会長式辞要旨 \*\*\*\*\*

- ・被災された地域の方々へのお見舞いの言葉と出席者への謝辞
- ・我が国の接骨術の起源について  
982年に著された「医心方」(1984年、国宝に指定)の著者、丹波康頼が亀岡に生まれ育ったことなど
- ・接骨術からつながる先人たちの苦難の歴史を経て、1920年(大正9年)に第1回柔道整復師試験が実施された。
- ・1922年(大正11年)10月に京都府柔道整復師会創立第1回の会合が「八百政」(現、東華菜館)にて行われた。
- ・初代会長の稲葉太郎氏は当時の柔道整復術の教科書ともいえる「柔道整復術」(安井寅吉氏と共著)を始めとしていくつかの著書を刊行され、「柔道整復術」は国立国会図書館デジタルコレクションサイトで閲覧できる。
- ・本会は1954年(昭和29年)に社団法人格を取得、2013年(平成25年)4月に公益法人格を取得した。2016年(平成28年)に大和大路五条の会館を売却して以降は千本松原の仮事務所で業務を行ってきた。
- ・2020年(令和2年)の1月末、本会の新会館が西京極運動公園近くで五条通り南側に竣工予定である。4階建てで2階には会議や催しなどができる柔道場を兼ねた多目的ホールもあり、本会の接骨学会などの学術研修や行事はもとより、業界や地域の拠点として各位の有効活用を望むものである。
- ・2019年(令和元年)11月28日には天皇陛下ご即位「親謁の儀」後の茶会に京都府柔道整復師会の会長として出席の栄を賜った。今後とも精進して参りたい。
- ・今後、より一層、次の時代を担う柔道整復師の育成や地域社会の発展に貢献できる会を目指して邁進していく所存である。皆様方のご指導ご鞭撻を切にお願いする次第である。

\*\*\*\*\* 以上 式典 長尾会長式辞要旨 \*\*\*\*\*



祝賀会 乾杯の音頭  
日本柔道整復師会  
萩原正和 副会長



祝賀会 乾杯



祝賀会 会場風景



祝賀会 歓談の様子



祝賀会 万歳三唱  
日本柔道整復師会  
松岡 保 副会長



祝賀会 万歳三唱



祝賀会 歓談の様子

次に式典での工藤鉄男 日本柔道整復師会会長の祝辞の要旨。

\*\*\*\*\* 以下 式典 工藤日本柔道整復師会会長祝辞要旨 \*\*\*\*\*

- ・ 来賓各位、顧問の先生方、自民党顧問団の先生方へのお礼と今後のご指導、ご協力をお願い。
- ・ これからも進む少子高齢社会の中で柔道整復師の技術は地域において貢献できる必要な技術であるとする。そのような状況を鑑みて「匠の技 伝承」プロジェクトが2019年4月からスタートしている。それは柔道整復師本来の骨折、脱臼、捻挫、打撲における技術向上を目指すものである。プロジェクトの2年目の展開として日整学術教育部長である長尾会長を中心に成果を上げて行きたい。

\*\*\*\*\* 以上 式典 工藤日本柔道整復師会会長祝辞要旨 \*\*\*\*\*

次に表彰式に移り、京都府知事表彰を西脇隆俊知事から代表の柴田宗宣副会長に表彰状が授与された。京都市長表彰を門川大作市長から代表の中田康人会員に表彰状が授与された。その後、受賞者を代表して柴田宗宣副会長が壇上の西脇知事と門川市長に向かい、謝辞を述べた。その後、来賓の方々の祝辞、来賓紹介があり、林 啓史副会長による閉式の辞で記念式典は終了した。

引き続き同会場にて祝賀会が開催された。祝賀会では2基のスクリーンにて公益社団法人日本柔道整復師会制作の「柔道整復術公認 100年の歴史」のビデオが流された。これは次のURLで視聴可能である。[https://www.youtube.com/watch?v=R9FRb3C\\_QRQ](https://www.youtube.com/watch?v=R9FRb3C_QRQ)

その後、会長挨拶、来賓祝辞、新会館ご報告と次第どおり和やかに進行し、日本柔道整復師会萩原正和副会長の乾杯の音頭で開宴となり、和気藹々と歓談し、日本柔道整復師会 松岡 保副会長の音頭で壇上に来賓の先生方と当会役員が揃い、場内全員で万歳三唱を行い、林 啓史副会長の閉会の辞で終了となった。

当日の受賞者

受賞者氏名

- ◎京都府知事表彰  
柴田宗宣 中村英弘 中田康人 岡田達也
- ◎京都市長表彰  
中田康人 岡田達也
- ◎厚生労働大臣表彰(柔道整復業務功労)  
林 啓史
- ◎厚生労働大臣表彰(労災補償行政関係功労)  
長尾淳彦
- ◎日本公衆衛生協会会長表彰  
中村英弘
- ◎公益社団法人日本柔道整復師会会長表彰  
柴田宗宣 林 啓史
- ◎公益社団法人日本柔道整復師会会長感謝状  
中村英弘 中田康人 岡田達也
- ◎公益社団法人日本柔道整復師会永年業務精励会員表彰  
王生勝己 片桐 寛 近藤 桂市 清水 憲雄  
菅野 泰二郎 田村 治夫 西 藤 吉徳 藤野 勝弘  
松浦 進 南 賢三 村上 隆
- ◎公益社団法人京都府柔道整復師会永年会員表彰  
中村弘志 宮畑博己 貞 岡 辰夫 澤田 敦史  
伊藤茂生 波多野晃彦 熊 中 基弘 岡田 達也  
森島康之 崎山 貴之 山 本 剛 今 井 雅浩
- ◎原基金特別表彰  
稲葉正和 中森 稔博
- ◎京都府柔道整復師協同組合表彰  
○役員表彰  
宮畑博己 國本 清
- 組合員表彰  
盛次俊允 橋村 恵三 山口正洋 小林重貴  
田野秀一 熊本 喜久雄 梅本 実 河本圭史  
吉川秀則 大塚 建彦
- 指定業者感謝状  
株式会社吉田養真堂 株式会社サンケイワーク 和光電研株式会社  
西尾衛生材料株式会社 ダイア工業株式会社 東和ハイテック株式会社  
株式会社エス・エス・ビー 株式会社みらいふ 株式会社ユーテック  
テイクコファルマケア株式会社



厚生労働大臣表彰  
(労災補償行政関係功労)  
長尾淳彦会長



厚生労働大臣表彰  
(柔道整復業務功労)  
林 啓史副会長



京都府知事表彰  
左から中村英弘会員、柴田宗宣副会長、  
中田康人会員、岡田達也会員



京都市長表彰  
左 中田康人会員  
右 岡田達也会員



日本公衆衛生  
協会会長表彰  
中村英弘会員



日本柔道整復師会会長表彰  
左 柴田宗宣副会長  
右 林 啓史副会長



日本柔道整復師会会長感謝状  
左 中村英弘会員  
中 中田康人会員  
右 岡田達也会員



日本柔道整復師会 永年業務精励会員表彰  
左から近藤桂一会員、藤野勝弘会員、  
王生勝己会員



京都府柔道整復師会 永年会員表彰  
左から森島康之会員、岡田達也会員、  
山本 剛会員、波多野晃彦会員



原基金特別表彰  
左 中森稔博会員  
右 稲葉正和会員



京都府柔道整復師  
協同組合  
役員表彰  
國本 清 会員



京都府柔道整復師協同組合  
組合員表彰  
左 山口正洋会員、中 大塚建彦会員  
右 梅本 実会員



(公社) 京都府柔道整復師会 役員一同



京都府柔道整復師協同組合 役員一同

当日は少し冷え込んだものの好天に恵まれ、京都府知事、京都市長、亀岡市長をはじめ議員の先生方や関係団体等から多数の出席を賜り、盛大な式典となった。すべて滞りなく進行し、成功裏に終了した。

員会出部部部 員会人部田中

員会部史部 林

員会部部部部

## 記念式典夕食会

令和元年11月30日(土)午後6時からリーガロイヤルホテル京都2階 春秋において、各都道府県柔道整復師会の会長をお招きして、周年記念式典前日の夕食会を行いました。

中田総務部長の司会進行のもと、長尾淳彦会長から天皇皇后両陛下の茶会への出席、新会館移転の経緯、介護予防推進センター事業の概要について開会の挨拶を行いました。

本会の役員を紹介した後、岡田達也会員(京都市伏見地域介護予防推進センター担当)から介護予防推進センターの開設までの経緯、事業内容、財務状況を紹介いたしました。

次いで林啓史副会長からスクリーンへの投射映像を交えて新会館の立地、設備を紹介いたしました。

来賓を代表して工藤鉄男 日本柔道整復師会会長からご挨拶を賜りました。続いて市川善章日本柔道整復師会政策部長に乾杯のご発声を賜り、歓談へと移りました。有意義な意見交換を行い、柴田宗宣副会長の閉会の挨拶をもって、午後8時に夕食会を終了しました。



会長挨拶 役員紹介風景



# 宮根保司北丹支部長 接骨院訪問 インタビュー&近隣景勝地紹介

令和元年11月9日(土)、縁があって北丹支部の先生方と解禁になったばかりの松葉ガニを堪能しながら情報を交換しました。

翌日は、北丹支部の先生方とお勧めの天橋立ビューランドに登った後、廻旋橋、智恵の輪灯籠を見て、天橋立海水浴場から日本海を臨みました。



宮津天橋立 漁師町 ととまーと

お昼は開業1周年目の「宮津天橋立 漁師町 ととまーと」にて海鮮の昼食をいただきました。漁港に隣接しており、取れたて新鮮な海の幸を食することもまた、魚介類を買うこともできます。やはり解禁された松葉ガニが店頭に並んでいました。

廻旋橋とは、船が通るたびに90度回転する珍しい橋で、天橋立と文殊堂のある陸地をつなぐ橋で、大正12年に手でまわる廻旋橋ができましたが、橋の下を通る大型船舶が多くなり、昭和35年5月から電動式となりました。多いときには日に50回ほど回るらしいのですが、今回の訪問で幸運な事にちょうど回旋した橋が戻る光景を見ることが出来ました。

廻旋橋とは、船が通るたびに90度回転する珍しい橋で、天橋立と文殊堂のある陸地をつなぐ橋で、大正12年に手でまわる廻旋橋ができましたが、橋の下を通る大型船舶が多くなり、昭和35年5月から電動式となりました。多いときには日に50回ほど回るらしいのですが、今回の訪問で幸運な事にちょうど回旋した橋が戻る光景を見ることが出来ました。



廻旋橋

また、智恵の輪灯籠は智恵寺の横にたてられた変わった形の灯籠で江戸時代には、輪の中に明かりが灯され、闇を照らし文珠水道(天橋立水路)を行き来する船の標になっていたと言われていました。天橋立の伝説に出てくる龍神を呼び寄せるため、明かりを灯していたとも言われています。

そして、「ドライブイン ダルマ」で休憩して景勝地巡りは終わりました。ここはレトロな自動



智恵の輪 灯籠



ドライブイン ダルマ

販売機が設置されている事で全国的に有名で、遠路からも来られます。麺類やハンバーガーは隣のレストランで調理をされてから、販売機にセットされると聞いています。



レトロな麺類販売機



こちらもレトロな販売機

その後、宮根保司北丹支部長の接骨院に訪問させていただきお話を聞きました。以下箇条書きにて掲載します。

1. 生年月日：昭和 32 年 11 月 24 日生まれ 射手座
2. 血液型：AB 型
3. 出身地：京都府 伊根町
4. 家族構成を教えてください：妻と 2 人
5. 卒業された養成校と卒業年次：中部柔整専門学校 昭和 55 年卒業
6. 開業年：昭和 62 年 10 月開業
7. 開業までの経緯と柔整師を志したきっかけなどを教えてください：
 

臨床検査技師の学校へ通いながら、愛知県豊田市の病院で人工透析の補助員として勤務。その病院が救急指定病院であったため夜間の当直に就くようになり、骨折や脱臼の患者を多く目の当たりにしていました。同病院の院長に骨折や脱臼に直に接することが出来る柔道整復師という資格があると聞かされ興味を持ち、早々に大学を辞めて柔整学校へ入学しました。私のなかでは、柔道整復師という存在を知れば知るほどとても大きな存在で魅力いっぱいでした。中部柔整卒業後 2 年間病院勤務、その後京都に帰り近隣の兵庫県豊岡市の安達柔道接骨院にて 5 年間の修業ののち開業しました。
8. 座右の銘、信条（施術・生き方）を教えてください：来院される患者に「楽になりました」「良くなりました」の一言が聞きたくて今も頑張っています。
9. 趣味・特技・好きなもの（食べ物・飲み物、その他）を教えてください：旅行、雑食動物（好き嫌いなし）



宮根接骨院外観



宮根先生と接骨院前にて

10. 来院者の年齢構成や地域分布を教えてください：年齢層はほぼ全般に来院され、やはり市内の患者が多く、市外からは1割程度です。
11. 舞鶴という地域（風習、風光明媚な場所、土地柄、気に入っているところ、または良くないところ？など）について：舞鶴はなんと言っても海上自衛隊があり、休日にはたくさんの見学者で賑わっています。また、赤レンガ倉庫や大型客船の来航等で華やかさを見せていますが、街は少子高齢化が進み人口は減少するばかりです。
12. 本会最北の支部ということで会員に向けて何かコメントを下さい。  
北丹支部の最北の会員は京都市内まで2時間半～3時間程かかります。また冬期には、1メートルをこす積雪がありますが、それ以上の熱意をもって学会や支部会へ参加しています。自身の院への熱意は勿論ですが、自身の支部、京柔整会にも熱意を！



接骨院内



北丹支部勉強会の様子

インタビューを終えて、京都市内に帰る道中に必ず寄る「舞鶴 かね和」にて、マイお土産の定番となっています。ハタハタとキンキの干物を買って帰りました。この店は新鮮で美味しく値段も手頃で、お勧めのお店です。

初めて宮根先生の接骨院に行かせていただきました。広い空間と掃除が行き届いた施術所で、患者さんが気持ちよく施術を受けられている光景が容易に想像できました。地元で根差す真の接骨院に触れた訪問となりました。また、北丹支部長としてご活躍の中、本会の運営にご協力いただき、講習会研修会には必ず出席される探求心には頭が下がります。



舞鶴 かね和

今回お世話になりました宮根保司会員と北丹支部の皆様には感謝申し上げます。ありがとうございました。

# (公社) 日本柔道整復師会

## 第44回 近畿学術大会 滋賀大会

令和元年10月20日(日)、滋賀県大津市のピアザ淡海県民交流センターに於いて公益社団法人日本柔道整復師会第44回近畿学術大会 滋賀大会が開催されました。本学術大会は柔道整復師、並びに養成校学生の生涯学習の一環として、柔道整復術の研究、医学的技術と知識の研鑽、資質向上、及び地域住民の健康と福祉に寄与することを目的に開催されています。また、“深まる探求心、高まる行動力”をスローガンとしています。



会場：ピアザ淡海



司会の田中弘昭学術部長

ペリテーション医学教授 三上 靖夫 先生による「スポーツによる頭部外傷・脊椎脊髄損傷」と題したご講演でした。格闘技やコンタクトスポーツに多い標記の損傷について解説されました。重篤な障害を残す恐れがあるこれらの損傷について多くの資料やビデオなどを用いて分かりやすく多角的に解説されました。柔道指導者やスポーツ指導者、救護活動などを行う者にとって必須な内容でした。次に日整基調講演として「日整と柔道整復師の進むべき道と未来像」と題して公益社団法人 日本柔道整復師会 工藤鉄男会長がご講演されました。柔道整復師業界での現状を踏まえて厳しい状況を打破し、社会に必要とされる柔道整復師を目指していくことについて大変有用な内容でした。

午前9時30分に受付が開始され、続々と参加者の方々が集まってこられました。そして午前10時30分から第I会場のピアザホールにて本会、田中弘昭学術部長の司会で開会式が始まり、引き続き公益社団法人日本柔道整復師会 工藤鉄男会長の挨拶がありました。当日の開会式は簡易に終わりましたが、正式な開会式は前夜に行われたとのことでした。

次に特別講演に移りました。京都府立医科大学大学院 リハ



工藤鉄男日整会長



特別講演の三上靖夫先生



第I会場ステージを臨む

京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学教授 三上 靖夫 先生による「スポーツによる頭部外傷・脊椎脊髄損傷」と題したご講演でした。格闘技やコンタクトスポーツに多い標記の損傷について解説されました。重篤な障害を残す恐れがあるこれらの損傷について多くの資料やビデオなどを用いて分かりやすく多角的に解説されました。柔道指導者やスポーツ指導者、救護活動などを行う者にとって必須な内容でした。次に日整基調講演として「日整と柔道整復師の進むべき道と未来像」と題して公益社団法人 日本柔道整復師会 工藤鉄男会長がご講演されました。柔道整復師業界での現状を踏まえて厳しい状況を打破し、社会に必要とされる柔道整復師を目指していくことについて大変有用な内容でした。

特別講演終了後は第I会場～第III会場で並行して会員や養成校学生や教員による発表、近畿超音波画像観察委員会委員などによる超音波画像観察装置関連の発表、日本柔道整復師会総務部 地域包括ケア推進室の介護関連の発表も行われました。

藤井憲之会員が表彰されました。次に第Ⅰ会場での一般  
 会員発表者12名が表彰されました。次いで第Ⅱ会場の  
 養成校発表の8題について代表者が表彰されました。また  
 参加養成校6校の表彰がありました。最後に滋賀県の  
 田中清久学術委員長から謝辞並びに閉会の言葉がありました。  
 「近畿はひとつ！」を合言葉に準備を続けてきて、  
 先人先輩諸氏の実績を踏まえて充実した内容で成果を上  
 げることができたことに謝辞を述べられ、閉会式は終了  
 しました。次回の近畿学術大会は2021年（令和3年）  
 本会が主管となり京都で開催される予定です。



第Ⅲ会場の様子



一般会員発表者



田中清久学術委員長（滋賀）

#### 本会の発表者

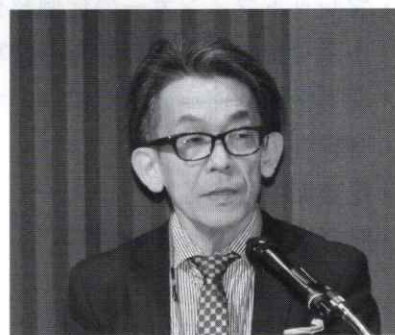
- ・起倒流の形と古式の形 近藤桂市会員
- ・鎖骨遠位端骨折に関する1症例 ～生理的運動療法の考察～ 岡村優輝会員
- ・急性腰痛（いわゆるギックリ腰）に対する症例報告 腰方形筋へのアプローチ 細川義昭会員



岡村優輝会員



近藤桂市会員



細川義昭会員



座長を務められた今井雅浩理事

#### 本会の座長

第Ⅱ会場 今井雅浩理事

※上記のほか本会会員が役員として大会役員、実行委員、  
 会場係などを務められていました。

# 京都府補助金事業

## 令和元年度運動器疾患対応力向上実施事業

### 第73回 京都接骨学会 保険講習会

令和元年10月27日(日)午後1時30分から公益財団法人京都労働者総合会館ラボール京都において第73回 京都接骨学会 保険講習会を開催しました。今学会は京都府補助金事業 令和元年度運動器疾患対応力向上実施事業として開催されるものです。参加者109名(賛助会員1名含む) 京都医健学生86名でした。

柴田宗宣副会長が開会の辞を述べ、長尾淳彦会長から会長挨拶として、超音波画像観察装置の取扱や今後の展望を参加者に述べられました。

来賓紹介があり、奈良県学術部長 福本善之先生 滋賀県総務部長 川戸典知先生 滋賀県広報部員 清水覚先生が紹介されました。

田中弘昭学術部長から講師の佐藤和伸先生が紹介され、「日常遭遇する外傷と障害-超音波でどこまで見えるか-」のご講演を賜りました。

講演の要旨は以下の通りです。

- ・超音波の特徴
- ・長軸操作・描写の方法
- ・短軸操作・描写の方法
- ・中手骨・指骨の骨折、手指部屈筋腱の描写について
- ・マレットフィンガーの症例紹介
- ・中手骨骨幹部骨折の骨折の描写
- ・変形性膝関節症の描写について
- ・腓骨骨折の描写
- ・足関節捻挫の描写
- ・腓骨下端裂離骨折の描写



佐藤和伸先生



実技風景

実際に講習会参加者の足関節を用い、ストレス撮影を行い、前距腓靭帯の断裂時の特徴を描写して解説されました。

午後2時30分から司会を今井雅浩保険副部長に代わり、保険講習会を行いました。講師に大原到様(損保ジャパン日本興亜株式会社関西保険金サービス部・京都保険金サービス部第二課特命課長) 伊豆健二様(同第一課調査課長代理) 小崎純也様(同第一課調査主任)をお招きしての講習会となりました。

本講習は中村英弘保険部長と講師の方々との対談形式で行いました。主に自賠責保険損害調査規程集より抜粋した資料を基に対談は進行しました。

会員からの質問に対して、回答していただきました。

- ①事故発生から治療開始までのフローの手続きについて
- ②一括請求について
- ③自賠責がカバーする範囲について
- ④負傷部位・施術部位の特定について
- ⑤施術料金について
- ⑥施術証明書・明細書について
- ⑦治療・経過について
- ⑧施術終了時について
- ⑨慰謝料の計算方法について
- ⑩被害者請求について

午後4時から最近の保険情勢について、中村英弘保険部長の講習会を行いました。

- ・療養費改定について
- ・新元号の記載要領について
- ・疑義返戻について
- ・部位転がし審査強化について
- ・長期施術理由と長期頻回施術理由の違い
- ・各保険者の審査状況について
- ・問診票の活用について

午後4時20分林啓史副会長の閉会の辞を以って第73回京都接骨学会 保険講習会を閉会しました。



大原到様（第二課特命課長）  
伊豆健二様（第一課調査課長代理）  
小崎純也様（第一課調査主任）



会場風景

**第28回日整全国少年柔道大会**  
**第9回日整全国少年柔道形競技会**  
**第43回日整全国柔道大会**  
**令和元年全国柔道整復師高段者大会**

令和元年10月14日(月・祝)講道館にて開催予定の標記大会については台風19号の影響により、開催が見送られ、中止となりました。

このたびの台風により、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されました方々に心よりお見舞いを申し上げます。被災地の一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

# 第28回 日本柔道整復接骨医学会 学術大会報告

令和元年11月23日(土・祝)・24日(日)、東京有明医療大学において第28回日本柔道整復接骨医学会学術大会が開催されました。

会場は2・3・4階がHANADA HALL (A会場)・3階に大講義室 (B会場)・中講義室 (C会場)、それに教室を使用しているD～F会場・4階では2教室を使用して学校関係のポスター会場、1～3階にはラウンジ等のスペースを利用した理学療法器材展示会場となっており各階とも盛況でした。

公益社団法人京都府柔道整復師会から長尾淳彦会長が23日(土)12:00～13:00

C会場にてランチョンセミナーの講師を務められ、柔道整復の「電療」を考えるー今回は「近赤外線」を使った治療についてーと題し、電療及び電療料について、近赤外線の持つ特徴や柔道整復の現場での適応疾患やその効果、音響振動・超高輝度光(LED)について、また他業種での使用例についてなど話されました。そして後半では株式会社NBC International Japanより近赤外光照射と音響振動を搭載した「Beam on one」を使用しているデモンストレーションが行われ、和歌山県柔道整復師会副会長尾藤何時夢先生と私が長尾会長のご指名でデモンストレーションのモデルを務めました。



23日10:30～12:00 A会場で行われた実践スポーツ医科学セミナーIでは、東京有明医療大学柔道整復科特任教授の福林徹先生が講師を務められ、前半ではスポーツ医学における外傷・障害のスポーツ復帰までの治療について、後半では福林先生が座長を担当され、今年

「Beam on one」を使用しているデモンストレーションが行われ、和歌山県柔道整復師会副会長尾藤何時夢先生と私が長尾会長のご指名でデモンストレーションのモデルを務めました。



講演される長尾会長と「Beam on one」を使用しているデモンストレーション





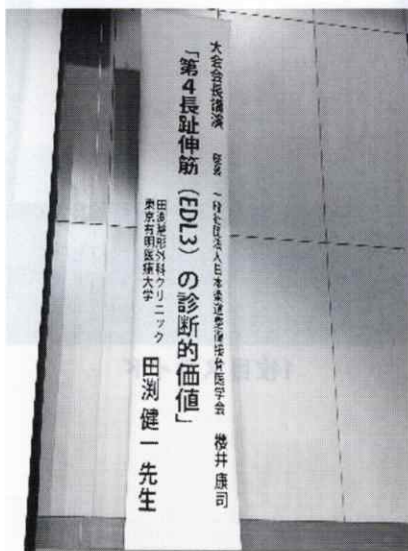
左から白木先生、工藤監督、福林先生

日本一になった福岡ソフトバンクホークス工藤公康監督とアスレティックトレーナーとして様々なプロスポーツ選手、オリンピック選手のコンディショニングを行っておられる筑波大学体育系教授の白木仁先生がサプライズゲストで出席され、大変興味深いお話を聴講する事が出来ました。ほとんどの時間は工藤監督への質問でしたが、工藤監督からは選手に対する接し方やピッチング理論、けがを防止するために実際行っている指導方法など、監督自ら前に出てこれ実技指導してくださるほど白熱したご講演でした。



白熱した実技指導をされる工藤監督

24日11:00～12:00 A会場にて田淵整形外科クリニックの田淵健一先生による大会会長講演「第4趾伸筋(EDL3)の診断的価値」が行われました。田淵先生は元東京ヴェルディーチームドクターを



大会会長講演懸垂幕



講演される田淵先生



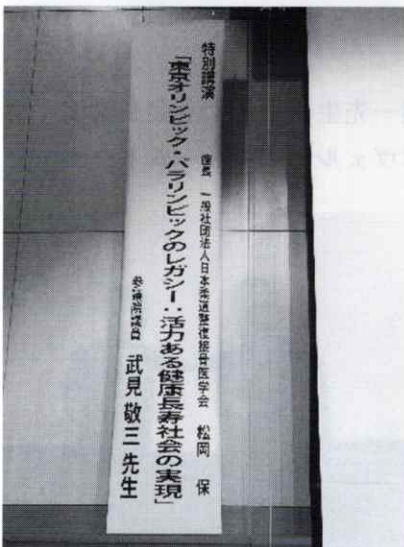
桜井会長と感謝状を持って記念撮影される田淵先生

務められておりました。今回、第4趾の長趾伸筋に注目され、第4趾の長趾伸筋が弱いと第3腓骨筋も弱くなるため、捻挫をしやすくなる事、また Hoppenfeld 法の椎間板ヘルニアの診察法や田淵式診察法などについて話されました。最後にギプスによる腓骨神経麻痺予防のためのチェックや注意点についてご講演されました。

24日13:00～14:00 A会場にて参議院議員、武見敬三先生が特別講演「東京オリンピック・パラリンピックのレガシー：活力ある健康長寿社会の実現」という演題でご講演されました。まず最初に日本医師会会長を長い期間務められた武見先生のご尊父様から、柔道整復というのは日本で育まれてきたわが国の民族医学であり特異な歴史的役割を担ってきたという話を武見先生がお聞きになり、それを基本に柔道整復が未来に向けてさらに発展するためには学問的基盤をより強固に築く事が必要であり、その場がまさに本日の学術大会であろうと考えると述べられました。

オリンピック・パラリンピックというのは非常にありがたいレガシーを作るきっかけとなっている。1964年、東京オリンピック開催に合わせて行われた大規模なインフラ整備がその後の日本の成長の礎の一部となった。今後日本は世界に先駆けて急激な高齢化を迎える事になっていくが、平均寿命だけではその国が健康的な社会であるか判断できない時代に入っており、介護や人の助けを借りずに、健康的な日常生活をひとりで送れる期間「健康寿命」をいかに延伸していくかという事が大きな課題で、「活力のある健康長寿社会」を実現していくことが、わが国の国策上、最も重要な政策となってきた。今後、生産労働人口が減少する中、社会の活力を維持するためには、柔道整復師の役割がますます大きなものとなっていく。健康と病気の間、つまり未病の分野（予防的医療）こそが柔道整復師がまさに活躍できる場であると信じている。時代に合わせて、自らの役割をこの分野でしっかり作ることができれば、未来志向で発展して行くことができる時代状況にあると我々柔道整復師にとってはまことに意義深く貴重なご講演をしていただきました。

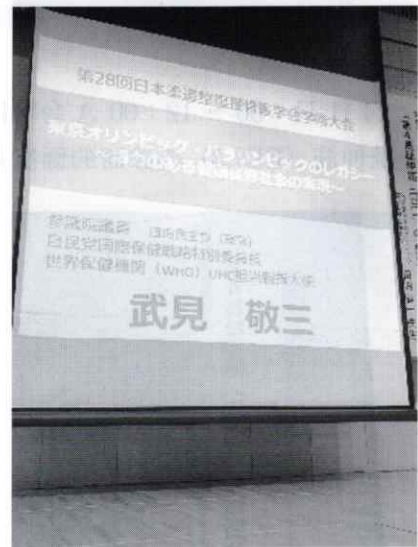
(学術部長 田中弘昭)



特別講演懸垂幕



講演される武見先生



1枚目スライド

# 第31回 市民スポーツフェスティバル

## 救護活動報告

令和元年11月3日（文化の日）、西京極総合運動公園にて第31回市民スポーツフェスティバルが行われました。京都市からの派遣要請に対して、本会から救急救護隊を派遣しました。

天気予報では曇りの予報でしたが、晴れ渡る空の下、午前9時から開会式が行われ本会より長尾淳彦会長が来賓として参列しました。

開会式後、たけびしスタジアム京都、わかさスタジアム京都、ハンナリーズアリーナに分かれ、それぞれリレーカーニバルとジョギング大会、ソフトボール大会、ソフトバレーボール大会が行われました。

たけびしスタジアム京都には安本彰吾隊長と兼田旭紘隊員、菅野泰二郎隊員が、わかさスタジアム京都には岡村好剛副隊長と梅本裕貴隊員が、ハンナリーズアリーナには保家幸生隊員と中村賢治隊員が救護にあたりました。



長尾淳彦会長



開会式



京柔整



競技場

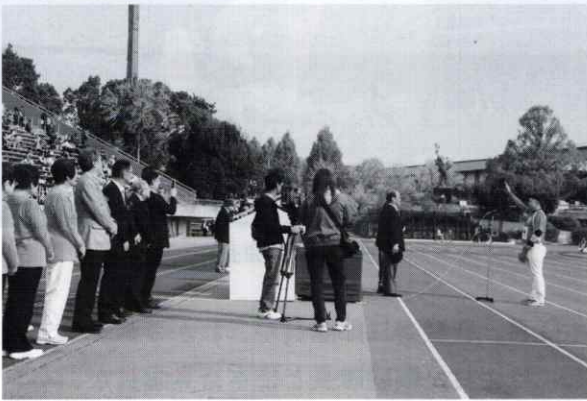
正午頃から雲行きが怪しくなり、少々の雨も降りましたが無事、予定通り午後4時から閉会式が行われ救護活動を終わりました。



集合写真



処置



選手宣誓



体育館



門川大作市長と



野球場

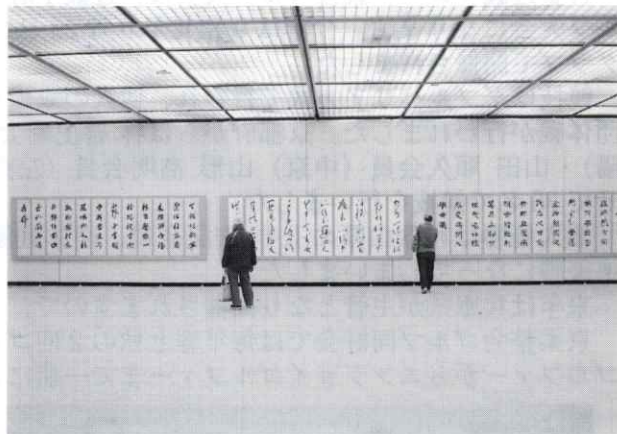
## 第19回 格趣書法会書道展開催

書道同好会 井坂 豊

令和元年11月3、4日の両日、京都市勧業館「みやこめっせ」日図博物館に於いて格趣書法会書道展が開催された。今年は京都アニメ放火事件による犠牲者のお別れ会が当館一階で行われた為、お別れ会場への入口を除いて、そのほとんどの入口が閉鎖され、厳重な警備のもと行われ、我々の会場への入口を探すのに四苦八苦と、我々にとってはマイナスに転じた感が大きい。その中で両階で行われた京都市内高校生による絵画、写真、書道の展覧会が有り、特に書道部の学生さん及びその関係者が我々の展覧会場に来られ、小野趣石先生の作品説明を聴く事ができ、大いに参考に成ったと思われる。

今年の展覧会は例年に増して、より充実した内容の大作（大作とは全紙巾60cm長さ135cm以上のもの、小作とはそれ以下のもの）が並び、来館された方々も個々の作品に見入っていた。その中で西吉徳先生の今回の大作「真髓」は観覧者の目を引き賞賛を得た。また、私の作品は知り合いの会社が新社屋建設にあたり、社長室に掛けてもらう扁額 縦60cm巾140cm「躍進」を小野先生指導のもと作成、良い作品を記念として送ることができ満足している。

書道同好会も旧会館建設に伴い発足し、当時は会長以下10数名を数えたが、今では西先生と私の二人と淋しい限りである。また、新会館建設にあたり、一人でも多く書に興味の有る同志が集まっていただき、小野先生ご指導のもと発展する事を希望いたします。



## 活動報告

# 第12回日整近畿ブロック親善ゴルフ大会

京柔整ゴルフ同好会 山形 高明

日整近畿ブロック親善ゴルフ大会は、近畿1府4県の柔道整復師会に所属する会員が一堂に会するゴルフ大会になります。今年は令和元年9月29日(日)、和歌山県が主管となりサンリゾートカントリークラブで開催されました。

競技はダブルペリア方式で行われ、個人の成績を競う個人戦と各府県の上位者のスコアの合計を競う団体戦が行われました。京都府からは林 啓史副会長(下京)・林 哲也会員(南丹)・伊藤 友雄会員(城陽)・山田 順久会員(中京)山形 高明会員(左京)の5名が参加し、他県・協同組合指定業者様合わせて36名で競技を行いました。

個人優勝は和歌山県の上中 宏記会員、団体戦優勝も和歌山県で惜しくも僅差で京都は昨年と同じく準優勝になってしまいました。

来年は兵庫県が主管となり開催されますので、今度こそ団体優勝奪還を目指そうと思います。

京柔整会ゴルフ同好会では毎年春と秋の2回ゴルフコンペを開催しています。アスリート志向が強いゴルファーからエンジョイゴルファーまで一緒にゴルフを楽しんでいますので気軽にご参加ください。



## 活動報告

# 第24回京柔整会ゴルフコンペ

京柔整ゴルフ同好会 山形 高明

令和元年10月22日(火・祝)、第24回京柔整会ゴルフコンペをグランバール京都ゴルフ倶楽部 イーストコースで開催しました。いつもは天候に恵まれない事が多く雨の予報でしたが、今回は晴天に恵まれる中12名の同好会メンバーで競技を行いました。

熱戦が繰り広げられる中、優勝は中京支部の山田順久会員、準優勝は左京支部の山形高明会員という結果になりました。

コンペ終了後、表彰式と合わせて会食が行われゴルフ談議に花を咲かせ、京柔整ゴルフ同好会 林啓史会長の挨拶で閉会となりました。

次回は春を予定しておりますので、ぜひご参加の程をお待ちしております。

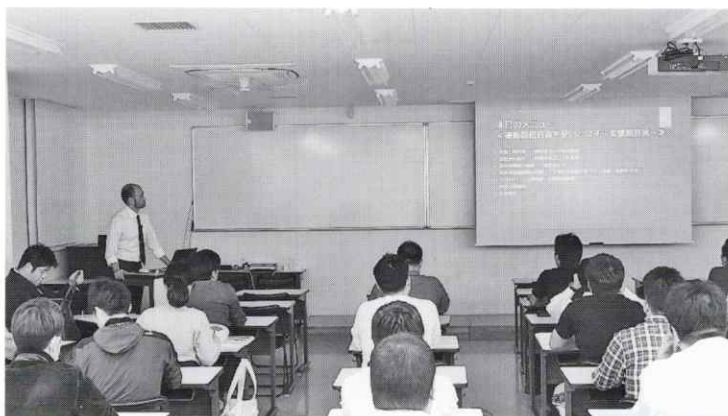


## 超音波画像観察装置特別セミナー

令和元年11月2日(土)午後6時から京都医健専門学校第2校舎1階第2実技室にて表題のセミナーが公益社団法人京都府柔道整復師会主催で行われた。

今回の講師、公益社団法人滋賀県柔道整復師会 川戸典知先生に「肩関節」の講演をしていただいた。

京都府柔道整復師会では超音波画像観察装置勉強会を年に数回行っている。養成校の学習内容にも取り入れられている超音波画像観察を、本会の会員は無料で学べる場である。装置をお持ちでない先生方も知識の補充としてぜひ参加していただきたい。



支部だより

## 下京・南支部研修会、懇親会開催

通信員 住田 卓也

日に日に秋が深まる令和元年11月16日(土)下京区にある京料理木乃婦にて下京・南支部研修会、懇親会が開催されました。

研修会では、高生会リハビリテーションクリニック院長 高 謙一郎先生から「外傷と見間違えやすい疾患」について、経験談をもとにご講演いただきました。また会員からの質疑に対して細かく丁寧に説明していただきました。

高先生と下京・南支部は20年以上のお付き合いをさせていただいております。いつも研修会では日頃の業務に大変役に立つ情報をいただき感謝しております。私は入会して日も浅いのですが、諸先輩方にも今後の業務に大きなプラ

スになったのではないのでしょうか。大変になる講演をしていただき和やかなムードのまま懇親会に移りました。

懇親会では秋深まる庭園の紅葉を窓から望みながら京料理をおいしくいただきました。いつものように笑顔が絶えない支部会員同士の隔たりのない情報交換を行いました。

下京・南支部では今年度から支部旅行の積立を始めました。令和2年3月14、15日亀岡の湯の花温泉に行く予定です。一人でも多くの会員にご参加いただきますようよろしくお願い致します。



# 会員の動静

## 新入会員紹介

**人見達也** (南丹支部)  
 (10月入会) ひとみ整骨院  
 〒629-0141  
 京都府南丹市八木町八木  
 東久保21-5  
 Tel: 0771-43-2525  
 Fax: 0771-42-5591



**竹内兼太郎** (左京支部)  
 (11月入会) 茶山 たけうち鍼灸整骨院  
 〒606-8171  
 京都市左京区一乗寺西水干町32番地1  
 センチュリーハイツ コスモ103  
 Tel・Fax: 075-708-6379

## 掲示板コーナー

### 京柔整カレンダー

京柔整カレンダー		柔整関係	京都の行事
1月	10日(金)~ 3月18日(水)		第54回 京の冬の旅 非公開文化財特別公開
	25日(土)	税務個別相談会	
2月	3日(月)		節分祭
	16日(日)		京都マラソン2020
	28日(金)	京柔整会報155号 原稿締切日	
3月	15日(日)	第74回 京都接骨学会・保険講習会	
4月	19日(日)		稲荷祭神幸祭 (伏見稲荷大社)
	20日(月)	京柔整会報155号 発刊	
	26日(日)		神幸祭 (松尾大社)

毎月、第3土曜日に保険説明会が開催されます。(詳しくは事務局まで問い合わせてください)



## 編集後記

○ 新年あけましておめでとうございます。お正月はいかがお過ごしになりましたでしょうか？ 昨今、世界中で災害など悪い話題も多いですが、昨年はラグビーワールドカップ日本開催で盛り上がり、今年は東京オリンピック・パラリンピックとスポーツの方面で良い話題が続きますので、それが景気など他の分野にも波及することを期待して、我々の業界も発展する事を願うばかりです。十二支初めの子年ですので私自身もなにか新しい事にチャレンジしたいなあと思います。 大西寛美

○ 令和元年度（第22回）京都府介護支援専門員実務研修受講試験の実施結果が発表された。受験者の内訳をみると柔道整復師は21名だった。看護師116名、理学療法士30名に次ぐ医療系国家資格の受験者数で、あん摩マッサージ指圧師は4名、はり師・きゅう師は6名となっている。資格保持者と受験者の比率をみても柔道整復師の受験割合は多いと思われる。これが何を物語るのか。想像に難くない。 森田康裕

○ また、新たな年が始まった。今年の子年。十二支の中で第一番目に数えられる。なぜか私の周りで1960年生まれの子年の人が多い。頭が良く、どこか真面目な性格のイメージではある。そして今年は2020年、きりのいい数字で東京オリンピック開催の年でもある。1964年にも東京オリンピックは開催されていて2回目の開催となる。はてさて、これからの12年が一巡したときの自分の年齢を考えると、ため息が出た。 Yuji

○ 今年は子年、子年生まれの人「ねずみ＝寝ず身」とされ、真面目にコツコツと働く人が多く、倅約家で不要なものにお金を使わないため、若いうちから財を成すことができるということがあります。また、鋭い勤とひらめきを持ち「火事の前にはねずみがいなくなる」「ねずみは沈む船を去る」などのことわざがあるほどです。しかしながら私の知っている子年生まれの知り合いにそんな人は一人もいません。日本の人口の1/12約1000万人がみんな同じ性格だったら困ってしまいますから。 Nobu

○ お手元に本号が届くころには、仮会館から新会館に引っ越しの準備が始まっている頃かと思います。会館運営の新たな挑戦、マンション物件やホールの運営事業が始まります。そして京都府柔道整復師会としましては新会館が柔道整復師のフラッグシップとなり、「接骨院、ほねつぎ」が府民に正しく理解される活動をしていかなければなりません。皆様のご理解とご協力をお願いします。さて、今年は東京オリンピック・パラリンピック開催の年ですね。今年も気持ち新たに、モチベーションを高めて参りましょう。 ☆nakatoshi☆

次号 しめ切り 2月28日

## 京柔整会報 機関誌 154号

令和2年1月20日

発行者 公益社団法人 京都府柔道整復師会  
会長 長尾 淳彦  
編集責任者 広報部 中川 稔 貴  
発行所 京都市中京区壬生松原町16番地 室谷ビル3階  
☎ 京都(075)813-1156  
(広報部)  
印刷所 株式会社 幸伸  
京都市下京区中堂寺庄ノ内町1-131  
TEL.(075)314-2251  
FAX.(075)314-5177

# 導入実績10,000件以上!

# 接骨院・整骨院専用のレセコンなら『三四郎くん』

## 公益社団法人 京都府柔道整復師会でも導入率No.1!

### 柔道整復師向 事務管理システム

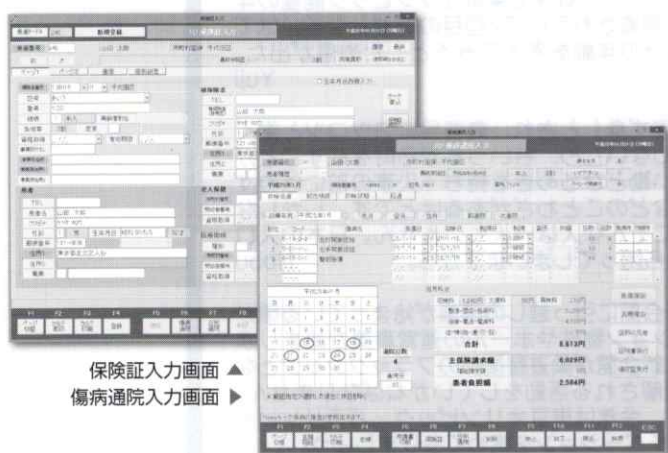
# 三四郎くんVer.7.2

療養費改正等の保険改正にすばやく対応。迅速サポートでご好評を頂いている『三四郎くん』は、常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。



他社からのデータ移動も  
お任せ下さい!

※一部ご希望に添えない場合があります。



保険証入力画面 ▲  
傷病通院入力画面 ▶

柔道整復師限定

## Viamo sv7 / HS-2200

### 特別価格にてご提供致します!

詳しくは担当営業にお尋ね下さい。



医療機器認証番号: 229ACBZX00025000  
製造販売元: キヤノンメディカルシステムズ株式会社

医療機器認証番号: 225AHBZX00034  
製造販売元: 本多電子株式会社

## 超音波画像観察装置 ラインナップ

骨・軟骨・筋・腱・靭帯などがリアルタイムに観察できます。

※その他、様々な機種を取り揃えております。



### Viamo c100

医療機器認証番号:  
228ACBZX00020000  
製造販売元:  
キヤノンメディカルシステムズ株式会社



### ARIETTA Prologue SE

医療機器認証番号:  
227ABBZX00109000  
製造販売元: 株式会社日立製作所



### SONIMAGE HS1

医療機器認証番号:  
226ABBZX00051000  
製造販売元: コニカミノルタ株式会社

デモンストレーション  
好評受付中!



### 【東京ショールーム・SSB研修センター】

東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル 7F

超音波画像ファイリングシステム

## ウルトラ三四郎 Next

大切な超音波画像をUSBメモリで  
簡単に取り込み・保存できます!

SSB 株式会社 エス・エス・ビー

<https://www.sanshiro-net.co.jp/>

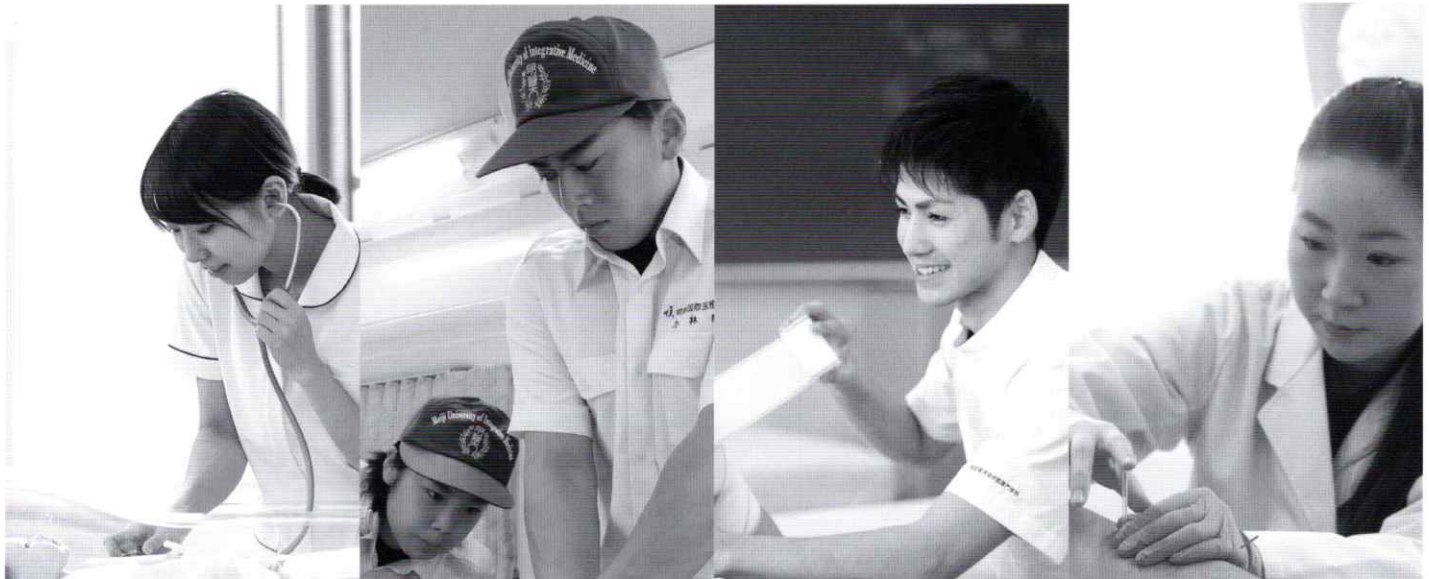
詳しくはこちら

【関西営業所】 ☎532-0011

大阪市淀川区西中島4-13-24 花原第3ビル405号  
TEL 06-6390-3462 / FAX 06-6390-3463

最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース  
▶▶ <http://www.jusei-news.com/>





明  
醫 学校法人  
明治東洋医学院

# スポーツ × 医療

「人の役に立ちたい」 ~その想いに応える学び~



- ◎ 中学・高校保健体育 一種免許状取得可能 ※星槎大学との協定による
- ◎ 鍼灸師 + 柔道整復師のWライセンス取得を全面サポート
- ◎ 明治国際医療大学認定資格「メディカルアスレチックトレーナー」育成

こころ和らぐ医療を創造する

 明治国際医療大学

〒629-0392 京都府南丹市日吉町  
TEL 0771-72-1188(入試事務課) FAX 0771-72-1189  
URL <https://www.meiji-u.ac.jp>



大学HPは  
コチラ!!

看護学部  
看護学科

保健医療学部  
柔道整復学科 救急救命学科

鍼灸学部  
鍼灸学科

誰かの支えになる喜び、アスリートを支える医療人へ

 明治東洋医学院専門学校

〒564-0034 大阪府吹田市西御旅町 7-53  
TEL 06-6381-3811 FAX 06-6381-3800  
URL <https://www.meiji-s.ac.jp>



専門学校HPは  
コチラ!!

鍼灸学科 [医療専門課程3年制]

柔整学科 [医療専門課程3年制]

